

**【表紙】**

【提出書類】	半期報告書
【提出先】	関東財務局長殿
【提出日】	2019年11月18日提出
【計算期間】	第5期中(自 2019年2月19日至 2019年8月18日)
【ファンド名】	サテライト投資戦略ファンド(株式型)
【発行者名】	三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 菱田 賀夫
【本店の所在の場所】	東京都港区芝公園一丁目1番1号
【事務連絡者氏名】	投資業務推進部長 民野 誠
【連絡場所】	東京都港区芝公園一丁目1番1号
【電話番号】	03-6453-3610
【縦覧に供する場所】	該当事項はありません。

## 1【ファンドの運用状況】

以下は、2019年9月30日現在の状況について記載してあります。

## 【サテライト投資戦略ファンド（株式型）】

## (1)【投資状況】

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（%）
投資信託受益証券	日本	3,892,913,320	23.19
	ルクセンブルク	672,031,662	4.00
	小計	4,564,944,982	27.19
投資証券	ケイマン	96,065,463	0.57
親投資信託受益証券	日本	12,026,881,793	71.64
現金・預金・その他の資産（負債控除後）		100,101,713	0.60
合計（純資産総額）		16,787,993,951	100.00

(注1)国/地域は、発行体の所在地によって記載しております。

(注2)投資比率とは、本ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

## (2)【運用実績】

## 【純資産の推移】

	純資産総額（円）		1万口当たりの純資産額（円）	
	（分配落）	（分配付）	（分配落）	（分配付）
第1期計算期間末 (2016年 2月17日)	37,286,279,341	37,286,279,341	8,647	8,647
第2期計算期間末 (2017年 2月17日)	30,621,118,809	30,621,118,809	9,555	9,555
第3期計算期間末 (2018年 2月19日)	18,433,690,243	18,433,690,243	10,131	10,131
第4期計算期間末 (2019年 2月18日)	18,337,969,638	18,337,969,638	9,864	9,864
2018年 9月末日	19,957,865,492		10,451	
10月末日	18,226,862,239		9,803	
11月末日	18,629,365,753		9,947	
12月末日	17,296,183,829		9,281	
2019年 1月末日	17,882,641,571		9,666	
2月末日	18,481,735,074		9,960	
3月末日	18,117,126,624		9,982	
4月末日	17,651,405,749		10,145	
5月末日	16,880,167,238		9,742	
6月末日	17,192,261,161		9,990	
7月末日	17,302,976,203		10,154	
8月末日	16,726,723,703		9,921	
9月末日	16,787,993,951		10,224	

## 【分配の推移】

	期 間	1万口当たりの分配金（円）
第1期計算期間	2015年 6月16日～2016年 2月17日	0
第2期計算期間	2016年 2月18日～2017年 2月17日	0
第3期計算期間	2017年 2月18日～2018年 2月19日	0
第4期計算期間	2018年 2月20日～2019年 2月18日	0

## 【収益率の推移】

	期 間	収益率（％）
第1期計算期間	2015年 6月16日～2016年 2月17日	13.5
第2期計算期間	2016年 2月18日～2017年 2月17日	10.5
第3期計算期間	2017年 2月18日～2018年 2月19日	6.0
第4期計算期間	2018年 2月20日～2019年 2月18日	2.6
第5期中間計算期間	2019年 2月19日～2019年 8月18日	0.8

(注1)収益率とは、各計算期間末の基準価額(分配付)から前計算期間末の基準価額(分配落)を控除した額を前計算期間末の基準価額(分配落)で除して得た数に100を乗じて得た数字です。

(注2)小数第2位を四捨五入しております。

(参考)

J P X日経インデックス400 マザーファンド

## 投資状況

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
株式	日本	61,478,451,760	98.16
現金・預金・その他の資産(負債控除後)		1,152,936,942	1.84
合計(純資産総額)		62,631,388,702	100.00

(注1)国/地域は、発行体の所在地によって記載しております。

(注2)投資比率とは、マザーファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

## その他の資産の投資状況

資産の種類	買建 / 売建	国/地域	時価合計（円）	投資 比率 （％）
株価指数先物取引	買建	日本	1,158,720,000	1.85

(注1)評価にあたっては、知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段または最終相場で評価しております。このような時価が発表されていない場合には、計算期間末日に最も近い最終相場や気配値等、原則に準ずる方法で評価しております。

(注2)投資比率とは、マザーファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

#### 中小型株式 マザーファンド

##### 投資状況

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
株式	日本	39,269,512,000	95.19
現金・預金・その他の資産(負債控除後)		1,986,227,404	4.81
合計(純資産総額)		41,255,739,404	100.00

(注1)国/地域は、発行体の所在地によって記載しております。

(注2)投資比率とは、マザーファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

#### 国内株式インデックス マザーファンド

##### 投資状況

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
株式	日本	301,610,113,430	98.16
現金・預金・その他の資産(負債控除後)		5,644,409,912	1.84
合計(純資産総額)		307,254,523,342	100.00

(注1)国/地域は、発行体の所在地によって記載しております。

(注2)投資比率とは、マザーファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

#### その他の資産の投資状況

資産の種類	買建 / 売建	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
株価指数先物取引	買建	日本	5,685,040,000	1.85

(注1)評価にあたっては、知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段または最終相場で評価しております。このような時価が発表されていない場合には、計算期間末日に最も近い最終相場や気配値等、原則に準ずる方法で評価しております。

(注2)投資比率とは、マザーファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

#### 外国株式インデックス マザーファンド

##### 投資状況

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
-------	------	---------	---------

株式	アメリカ	226,145,962,337	62.37
	イギリス	21,217,148,625	5.85
	カナダ	13,804,350,391	3.81
	スイス	13,501,047,592	3.72
	フランス	13,355,572,842	3.68
	ドイツ	11,102,457,859	3.06
	オーストラリア	8,203,554,961	2.26
	オランダ	6,820,679,089	1.88
	アイルランド	6,581,931,932	1.82
	スペイン	3,765,879,995	1.04
	香港	3,089,260,786	0.85
	スウェーデン	3,050,525,845	0.84
	イタリア	2,504,394,376	0.69
	デンマーク	2,293,485,382	0.63
	シンガポール	1,518,050,317	0.42
	フィンランド	1,475,260,826	0.41
	バミューダ	1,439,442,122	0.40
	ベルギー	1,331,209,845	0.37
	ジャージー	961,964,131	0.27
	ノルウェー	862,577,696	0.24
	ケイマン	765,860,083	0.21
	イスラエル	739,544,374	0.20
	キュラソー	455,783,420	0.13
	ルクセンブルク	362,017,385	0.10
	ニュージーランド	304,829,618	0.08
	オーストリア	289,466,636	0.08
	ポルトガル	200,014,543	0.06
	リベリア	176,621,411	0.05
	パナマ	165,202,973	0.05
	パプアニューギニア	63,627,181	0.02
マン島	41,843,791	0.01	
英ヴァージン諸島	40,649,486	0.01	
モーリシャス	7,524,570	0.00	
	小計	346,637,742,420	95.60
投資信託受益証券	オーストラリア	196,544,145	0.05
	香港	86,557,555	0.02
		小計	283,101,700
投資証券	アメリカ	8,247,175,581	2.27
	オーストラリア	636,620,926	0.18
	フランス	390,551,193	0.11
	イギリス	228,836,587	0.06
	香港	211,425,152	0.06

	シンガポール	154,682,648	0.04
	カナダ	66,059,002	0.02
	小計	9,935,351,089	2.74
現金・預金・その他の資産(負債控除後)		5,738,844,550	1.58
合計(純資産総額)		362,595,039,759	100.00

(注1)国/地域は、発行体の所在地によって記載しております。

(注2)投資比率とは、マザーファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

#### その他の資産の投資状況

資産の種類	買建 / 売建	国/地域	時価合計(円)	投資 比率 (%)
株価指数先物取引	買建	アメリカ	6,780,889,875	1.87
	買建	カナダ	406,146,160	0.11
	買建	ドイツ	1,638,693,776	0.45
	買建	イギリス	666,658,444	0.18
	買建	オーストラリア	414,741,860	0.11

(注1)評価にあたっては、知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段または最終相場で評価しております。このような時価が発表されていない場合には、計算期間末日に最も近い最終相場や気配値等、原則に準ずる方法で評価しております。

(注2)投資比率とは、マザーファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

資産の種類	買建 / 売建	国/地域	時価合計(円)	投資 比率 (%)
為替予約取引	買建		4,921,536,170	1.36

(注1)評価にあたっては、計算日または計算日に知りうる直近の日において為替予約の受渡日の対顧客先物売買相場の仲値が発表されている場合は、当該為替予約は当該仲値によって評価しております。発表されていない場合は、発表されている先物相場のうち当該日に最も近い前後二つの先物相場の仲値をもとに計算したレートを用いております。

(注2)投資比率とは、マザーファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

#### J-REITインデックス マザーファンド

#### 投資状況

資産の種類	国/地域	時価合計(円)	投資比率(%)
投資証券	日本	120,427,866,150	97.43
現金・預金・その他の資産(負債控除後)		3,178,272,474	2.57
合計(純資産総額)		123,606,138,624	100.00

(注1)国/地域は、発行体の所在地によって記載しております。

(注2)投資比率とは、マザーファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

#### その他の資産の投資状況

資産の種類	買建 / 売建	国/地域	時価合計（円）	投資 比率 （％）
不動産投信指数先物取引	買建	日本	3,171,784,000	2.57

(注1)評価にあたっては、知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段または最終相場で評価しております。このような時価が発表されていない場合には、計算期間末日に最も近い最終相場や気配値等、原則に準ずる方法で評価しております。

(注2)投資比率とは、マザーファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

## グローバルREITインデックス マザーファンド

### 投資状況

資産の種類	国/地域	時価合計（円）	投資比率（％）
投資証券	アメリカ	61,504,505,745	76.35
	オーストラリア	5,286,613,970	6.56
	イギリス	3,724,513,321	4.62
	シンガポール	3,125,754,460	3.88
	フランス	2,693,130,718	3.34
	香港	1,628,850,457	2.02
	カナダ	1,586,199,607	1.97
	ベルギー	813,208,761	1.01
	スペイン	537,403,220	0.67
	ニュージーランド	328,267,079	0.41
	ドイツ	215,341,652	0.27
	アイルランド	199,263,832	0.25
	オランダ	192,284,710	0.24
	ガーンジー	139,915,103	0.17
	イスラエル	70,560,048	0.09
	マン島	22,618,019	0.03
	イタリア	22,172,701	0.03
韓国	12,570,267	0.02	
	小計	82,103,173,670	101.92
現金・預金・その他の資産(負債控除後)		1,548,537,898	1.92
合計(純資産総額)		80,554,635,772	100.00

(注1)国/地域は、発行体の所在地によって記載しております。

(注2)投資比率とは、マザーファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

### その他の資産の投資状況

資産の種類	買建 / 売建	国/地域	時価合計（円）	投資 比率 （％）
-------	---------------	------	---------	-----------------

為替予約取引	買建		2,080,262,400	2.58
	売建		27,084,000	0.03

(注1)評価にあたっては、計算日または計算日に知りうる直近の日において為替予約の受渡日の対顧客先物売買相場の仲値が発表されている場合は、当該為替予約は当該仲値によって評価しております。発表されていない場合は、発表されている先物相場のうち当該日に最も近い前後二つの先物相場の仲値をもとに計算したレートを用いております。

(注2)投資比率とは、マザーファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

#### ゴールドマザーファンド(為替ヘッジあり)

#### 投資状況

資産の種類	国/地域	時価合計(円)	投資比率(%)
投資信託受益証券	アメリカ	29,358,237,356	107.92
現金・預金・その他の資産(負債控除後)		2,154,138,101	7.92
合計(純資産総額)		27,204,099,255	100.00

(注1)国/地域は、発行体の所在地によって記載しております。

(注2)投資比率とは、マザーファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

#### その他の資産の投資状況

資産の種類	買建 / 売建	国/地域	時価合計(円)	投資比率(%)
為替予約取引	買建		1,726,560,000	6.35
	売建		30,069,875,971	110.53

(注1)評価にあたっては、計算日または計算日に知りうる直近の日において為替予約の受渡日の対顧客先物売買相場の仲値が発表されている場合は、当該為替予約は当該仲値によって評価しております。発表されていない場合は、発表されている先物相場のうち当該日に最も近い前後二つの先物相場の仲値をもとに計算したレートを用いております。

(注2)投資比率とは、マザーファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

#### K I M マルチストラテジー リンク マザーファンド

#### 投資状況

資産の種類	国/地域	時価合計(円)	投資比率(%)
社債券	ケイマン	24,768,898,560	95.05
現金・預金・その他の資産(負債控除後)		1,290,390,429	4.95
合計(純資産総額)		26,059,288,989	100.00

(注1)国/地域は、発行体の所在地によって記載しております。

(注2)投資比率とは、マザーファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

#### ピクテ マルチストラテジー リンク マザーファンド

## 投資状況

資産の種類	国/地域	時価合計(円)	投資比率(%)
社債券	ケイマン	28,701,818,820	98.47
現金・預金・その他の資産(負債控除後)		445,447,975	1.53
合計(純資産総額)		29,147,266,795	100.00

(注1)国/地域は、発行体の所在地によって記載しております。

(注2)投資比率とは、マザーファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

## 米国株式LSマザーファンド

## 投資状況

資産の種類	国/地域	時価合計(円)	投資比率(%)
社債券	アイルランド	26,365,969,518	99.88
現金・預金・その他の資産(負債控除後)		30,925,151	0.12
合計(純資産総額)		26,396,894,669	100.00

(注1)国/地域は、発行体の所在地によって記載しております。

(注2)投資比率とは、マザーファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

## その他の資産の投資状況

資産の種類	買建 / 売建	国/地域	時価合計(円)	投資 比率 (%)
為替予約取引	売建		26,254,400,000	99.46

(注1)評価にあたっては、計算日または計算日に知りうる直近の日において為替予約の受渡日の対顧客先物売買相場の仲値が発表されている場合は、当該為替予約は当該仲値によって評価しております。発表されていない場合は、発表されている先物相場のうち当該日に最も近い前後二つの先物相場の仲値をもとに計算したレートを用いております。

(注2)投資比率とは、マザーファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいいます。

## 2【設定及び解約の実績】

## 【サテライト投資戦略ファンド（株式型）】

	期 間	設定口数（口）	解約口数（口）	発行済み口数（口）
第1期計算期間	2015年 6月16日～2016年 2月17日	49,526,375,760	6,407,778,915	43,118,596,845
第2期計算期間	2016年 2月18日～2017年 2月17日	11,056,157,024	22,127,791,489	32,046,962,380
第3期計算期間	2017年 2月18日～2018年 2月19日	8,740,142,510	22,591,145,594	18,195,959,296
第4期計算期間	2018年 2月20日～2019年 2月18日	7,015,265,506	6,619,741,116	18,591,483,686
第5期中間計算期間	2019年 2月19日～2019年 8月18日	925,892,603	2,743,223,800	16,774,152,489

(注1)第1期計算期間の設定口数には、当初設定口数を含みます。

(注2)当該計算期間中において、本邦外における設定または解約の実績はありません。

### 3【ファンドの経理状況】

(1)当ファンドの中間財務諸表は、「中間財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則(昭和52年大蔵省令第38号)」並びに同規則第38条の3及び第57条の2の規定により、「投資信託財産の計算に関する規則(平成12年総理府令第133号)」に基づいて作成しております。

なお、中間財務諸表に記載している金額は、円単位で表示しております。

(2)当ファンドは、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第5期中間計算期間(2019年2月19日から2019年8月18日まで)の中間財務諸表について、有限責任監査法人トーマツによる中間監査を受けております。

## 【サテライト投資戦略ファンド（株式型）】

## （１）【中間貸借対照表】

（単位：円）

	第4期 （2019年 2月18日現在）	第5期中間計算期間 （2019年 8月18日現在）
<b>資産の部</b>		
流動資産		
金銭信託	-	112,496
コール・ローン	279,870,071	300,759,284
投資信託受益証券	4,480,227,063	4,428,017,056
投資証券	123,429,974	95,038,723
親投資信託受益証券	13,597,266,786	11,733,397,259
未収入金	90,000,000	30,541,742
流動資産合計	18,570,793,894	16,587,866,560
資産合計	18,570,793,894	16,587,866,560
<b>負債の部</b>		
流動負債		
未払解約金	84,003,829	40,625,151
未払受託者報酬	5,010,768	4,706,212
未払委託者報酬	143,307,856	134,597,544
未払利息	780	1,701
その他未払費用	501,023	470,565
流動負債合計	232,824,256	180,401,173
負債合計	232,824,256	180,401,173
<b>純資産の部</b>		
元本等		
元本	18,591,483,686	16,774,152,489
剰余金		
中間剰余金又は中間欠損金（ ）	253,514,048	366,687,102
（分配準備積立金）	506,873,588	434,168,264
元本等合計	18,337,969,638	16,407,465,387
純資産合計	18,337,969,638	16,407,465,387
負債純資産合計	18,570,793,894	16,587,866,560

## (2)【中間損益及び剰余金計算書】

(単位:円)

	第4期中間計算期間 自 2018年 2月20日 至 2018年 8月19日	第5期中間計算期間 自 2019年 2月19日 至 2019年 8月18日
営業収益		
受取利息	45	71
有価証券売買等損益	106,256,720	31,628,840
営業収益合計	106,256,765	31,628,911
営業費用		
支払利息	112,884	73,024
受託者報酬	5,148,062	4,706,212
委託者報酬	147,234,490	134,597,544
その他費用	522,617	471,946
営業費用合計	153,018,053	139,848,726
営業利益又は営業損失( )	46,761,288	108,219,815
経常利益又は経常損失( )	46,761,288	108,219,815
中間純利益又は中間純損失( )	46,761,288	108,219,815
一部解約に伴う中間純利益金額の分配額又は一部解約に伴う中間純損失金額の分配額( )	22,307,893	41,421,056
期首剰余金又は期首欠損金( )	237,730,947	253,514,048
剰余金増加額又は欠損金減少額	72,762,768	36,469,904
中間一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	-	36,469,904
中間追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	72,762,768	-
剰余金減少額又は欠損金増加額	50,036,182	2,087
中間一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	50,036,182	-
中間追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	-	2,087
分配金	-	-
中間剰余金又は中間欠損金( )	191,388,352	366,687,102

## （ 3 ）【中間注記表】

## （重要な会計方針に係る事項に関する注記）

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	<p>(1)投資信託受益証券 移動平均法に基づき、時価で評価しております。 時価評価にあたっては、投資信託受益証券の基準価額で評価しております。</p> <p>(2)投資証券 移動平均法に基づき、時価で評価しております。 時価評価にあたっては、金融商品取引所等における計算日に知りうる直近の日の最終相場(最終相場のないものについては、それに準じる価額)、金融商品取引業者等の提示する価額、価格情報会社の提供する価額又は業界団体が発表する売買参考統計値等に基づいて評価しております。</p> <p>(3)親投資信託受益証券 移動平均法に基づき、基準価額で評価しております。</p>
2. その他	<p>ファンドの計算期間 当ファンドの計算期間は、原則として、毎年2月18日から翌年2月17日までとなっておりますが、前計算期間末日が休業日のため、第5期中間計算期間は2019年 2月19日から2019年 8月18日までとなっております。</p>

## （中間貸借対照表に関する注記）

	第4期 (2019年 2月18日現在)	第5期中間計算期間 (2019年 8月18日現在)
1. 計算期間の末日における受益権の総数	18,591,483,686口	16,774,152,489口
2. 「投資信託財産の計算に関する規則(平成12年総理府令第133号)」第55条の6第10号に規定する額	元本の欠損 253,514,048円	元本の欠損 366,687,102円
3. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額	1口当たり純資産額 0.9864円 (1万口当たり純資産額) (9,864円)	1口当たり純資産額 0.9781円 (1万口当たり純資産額) (9,781円)

## （中間損益及び剰余金計算書に関する注記）

該当事項はありません。

## （金融商品に関する注記）

## 金融商品の時価等に関する事項

	第5期中間計算期間 (2019年 8月18日現在)
1. 貸借対照表計上額、時価及びその差額	中間貸借対照表上の金融商品は原則として時価で評価しているため、中間貸借対照表計上額と時価との差額はありません。
2. 時価の算定方法	(1) 有価証券 売買目的有価証券 「(重要な会計方針に係る事項に関する注記)」に記載しております。  (2) コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 短期間で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。
3. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。

## （重要な後発事象に関する注記）

該当事項はありません。

## （その他の注記）

## 元本の移動

区分	第4期 自 2018年 2月20日 至 2019年 2月18日	第5期中間計算期間 自 2019年 2月19日 至 2019年 8月18日
投資信託財産に係る元本の状況		
期首元本額	18,195,959,296円	18,591,483,686円
期中追加設定元本額	7,015,265,506円	925,892,603円
期中一部解約元本額	6,619,741,116円	2,743,223,800円

## （デリバティブ取引に関する注記）

該当事項はありません。

## （参考）

当ファンドは親投資信託受益証券を投資対象としており、中間貸借対照表の資産の部に計上されている親投資信託受益証券の状況は次のとおりであります。

なお、以下は参考情報であり、監査意見の対象外であります。

## J P X日経インデックス400 マザーファンド

## 貸借対照表

	2019年 8月18日現在
項目	金額（円）
資産の部	
流動資産	
金銭信託	484,244
コール・ローン	1,294,631,141
株式	58,392,370,370
派生商品評価勘定	102,708
未収入金	2,105,960,060
未収配当金	110,791,149
前払金	47,340,938
差入委託証拠金	51,403,090
流動資産合計	62,003,083,700
資産合計	62,003,083,700
負債の部	
流動負債	
派生商品評価勘定	47,500,670
未払金	7,509,102
未払解約金	8,643,432
未払利息	2,441
流動負債合計	63,655,645
負債合計	63,655,645
純資産の部	
元本等	
元本	48,350,081,838
剰余金	
剰余金又は欠損金（ ）	13,589,346,217
元本等合計	61,939,428,055
純資産合計	61,939,428,055
負債純資産合計	62,003,083,700

## 注記表

（重要な会計方針に係る事項に関する注記）

	2019年 8月18日現在
1. 有価証券の評価基準及び評価方法	株式 移動平均法に基づき、時価で評価しております。 時価評価にあたっては、金融商品取引所等における計算日又は計算日に知りうる直近の日の最終相場(最終相場のないものについては、それに準じる価額)又は金融商品取引業者等から提示される気配相場に基づいて評価しております。

	2019年 8月18日現在
2.デリバティブの評価基準及び評価方法	先物取引 株価指数先物取引 個別法に基づき、時価で評価しております。 時価評価にあたっては、金融商品取引所等の発表する計算日又は計算日に知りうる直近の日の清算値段によっております。  当ファンドにおける派生商品評価勘定は、当該先物取引に係るものであります。
3.収益及び費用の計上基準	(1)受取配当金 株式は、原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。  (2)派生商品取引等損益 約定日基準で計上しております。

## （貸借対照表に関する注記）

	2019年 8月18日現在
1. 計算期間の末日における受益権の総数	48,350,081,838口
2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額	1口当たり純資産額 1.2811円 (1万口当たり純資産額) (12,811円)

## （金融商品に関する注記）

## 金融商品の時価等に関する事項

	2019年 8月18日現在
1.貸借対照表計上額、時価及びその差額	貸借対照表上の金融商品は原則として時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。
2.時価の算定方法	(1)有価証券 売買目的有価証券 「(重要な会計方針に係る事項に関する注記)」に記載しております。  (2)デリバティブ取引 「(デリバティブ取引に関する注記)」に記載しております。  (3)コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務

	2019年 8月18日現在
3. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	<p>短期間で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。</p> <p>金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。</p> <p>また、デリバティブ取引に関する契約額等は、あくまでもデリバティブ取引における名目的な契約額又は契約上の想定元本であり、当該金額自体がデリバティブ取引のリスクの大きさを示すものではありません。</p>

## （重要な後発事象に関する注記）

該当事項はありません。

## （その他の注記）

## 元本の移動

区分	2019年 8月18日現在
投資信託財産に係る元本の状況	
期首	2019年 2月19日
期首元本額	50,198,018,638円
期中追加設定元本額	3,881,355,728円
期中一部解約元本額	5,729,292,528円
期末元本額	48,350,081,838円
期末元本額の内訳	
J P X日経インデックス400・オープン	1,251,906,077円
S M T J P X日経インデックス400・オープン	6,326,543,672円
S M T A M J P X日経インデックス400オープン	1,595,898,569円
国内株式S M T Bセレクション（S M A専用）	23,595,309,690円
J P X日経インデックス400・オープン（S M A専用）	1,295,509,507円
サテライト投資戦略ファンド（株式型）	847,520,600円
F O F s用J P X日経インデックス400・オープン（適格機関投資家専用）	10,885,838,961円
J P X日経400オープン（適格機関投資家専用）	1,513,946,662円
F O F s用 J P X日経インデックス400ファンドS（適格機関投資家専用）	1,037,608,100円

## （デリバティブ取引に関する注記）

## 株式関連

（2019年 8月18日現在）

区分	種類	契約額等(円)		時価 (円)	評価損益 (円)
			うち1年超		
市場取引	株価指数先物取引 買建	1,322,712,938	-	1,275,372,000	47,340,938
合計		1,322,712,938	-	1,275,372,000	47,340,938

## (注)1. 時価の算定方法

株価指数先物取引の時価については、金融商品取引所等の発表する計算日又は計算日に知りうる直近の日の清算値段で評価しております。

2. 株価指数先物取引の残高は、契約金額ベースで表示しております。

3. 契約額等には手数料相当額を含んでおりません。

上記取引でヘッジ会計が適用されているものではありません。

## 中小型株式 マザーファンド

## 貸借対照表

項目	2019年 8月18日現在
	金額(円)
<b>資産の部</b>	
流動資産	
金銭信託	739,633
コール・ローン	1,977,416,802
株式	37,628,771,500
未収入金	27,122,905
未収配当金	38,172,500
流動資産合計	39,672,223,340
<b>資産合計</b>	
39,672,223,340	
<b>負債の部</b>	
流動負債	
未払解約金	24,463,620
未払利息	3,728
流動負債合計	24,467,348
<b>負債合計</b>	
24,467,348	
<b>純資産の部</b>	
元本等	
元本	10,860,228,550
剰余金	
剰余金又は欠損金( )	28,787,527,442
元本等合計	39,647,755,992
<b>純資産合計</b>	
39,647,755,992	
<b>負債純資産合計</b>	
39,672,223,340	

## 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

2019年 8月18日現在	
1. 有価証券の評価基準及び評価方法	株式 移動平均法に基づき、時価で評価しております。 時価評価にあたっては、金融商品取引所等における計算日又は計算日に知りうる直近の日の最終相場(最終相場のないものについては、それに準じる価額)又は金融商品取引業者等から提示される気配相場に基づいて評価しております。
2. 収益及び費用の計上基準	受取配当金 株式は、原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。

## (貸借対照表に関する注記)

2019年 8月18日現在	
1. 計算期間の末日における受益権の総数	10,860,228,550口
2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額	1口当たり純資産額 3.6507円 (1万口当たり純資産額) (36,507円)

## (金融商品に関する注記)

## 金融商品の時価等に関する事項

2019年 8月18日現在	
1. 貸借対照表計上額、時価及びその差額	貸借対照表上の金融商品は原則として時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。
2. 時価の算定方法	(1)有価証券 売買目的有価証券 「(重要な会計方針に係る事項に関する注記)」に記載しております。  (2)コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 短期間で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。
3. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。

## (重要な後発事象に関する注記)

該当事項はありません。

（その他の注記）

元本の移動

区分	2019年 8月18日現在
投資信託財産に係る元本の状況	
期首	2019年 2月19日
期首元本額	10,885,617,616円
期中追加設定元本額	525,019,333円
期中一部解約元本額	550,408,399円
期末元本額	10,860,228,550円
期末元本額の内訳	
中小型株式オープン	6,994,676,183円
中小型株式オープン（SMA専用）	264,938,514円
国内株式SMTBセレクション（SMA専用）	3,425,452,322円
サテライト投資戦略ファンド（株式型）	175,161,531円

（デリバティブ取引に関する注記）

該当事項はありません。

国内株式インデックス マザーファンド

貸借対照表

	2019年 8月18日現在
項目	金額（円）
資産の部	
流動資産	
金銭信託	1,101,695
コール・ローン	2,945,395,156
株式	277,185,984,780
派生商品評価勘定	63,380
未収入金	64,600
未収配当金	423,721,928
前払金	113,703,370
差入委託証拠金	92,530,000
流動資産合計	280,762,564,909
資産合計	280,762,564,909
負債の部	
流動負債	

	2019年 8月18日現在
項目	金額（円）
派生商品評価勘定	113,802,930
未払金	503,983,940
未払解約金	49,127,515
未払利息	5,553
流動負債合計	666,919,938
負債合計	666,919,938
純資産の部	
元本等	
元本	204,660,701,561
剰余金	
剰余金又は欠損金（ ）	75,434,943,410
元本等合計	280,095,644,971
純資産合計	280,095,644,971
負債純資産合計	280,762,564,909

## 注記表

（重要な会計方針に係る事項に関する注記）

	2019年 8月18日現在
1. 有価証券の評価基準及び評価方法	<p>株式</p> <p>移動平均法に基づき、時価で評価しております。</p> <p>時価評価にあたっては、金融商品取引所等における計算日又は計算日に知りうる直近の日の最終相場(最終相場のないものについては、それに準じる価額)又は金融商品取引業者等から提示される気配相場に基づいて評価しております。</p>
2. デリバティブの評価基準及び評価方法	<p>先物取引</p> <p>株価指数先物取引</p> <p>個別法に基づき、時価で評価しております。</p> <p>時価評価にあたっては、金融商品取引所等の発表する計算日又は計算日に知りうる直近の日の清算値段によっております。</p> <p>当ファンドにおける派生商品評価勘定は、当該先物取引に係るものであります。</p>
3. 収益及び費用の計上基準	<p>(1) 受取配当金</p> <p>株式は、原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。</p> <p>(2) 派生商品取引等損益</p> <p>約定日基準で計上しております。</p>

（貸借対照表に関する注記）

		2019年 8月18日現在
1. 計算期間の末日における受益権の総数		204,660,701,561口
2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額	1口当たり純資産額 (1万口当たり純資産額)	1.3686円 (13,686円)

## （金融商品に関する注記）

## 金融商品の時価等に関する事項

		2019年 8月18日現在
1. 貸借対照表計上額、時価及びその差額		貸借対照表上の金融商品は原則として時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。
2. 時価の算定方法		(1)有価証券 売買目的有価証券 「(重要な会計方針に係る事項に関する注記)」に記載しております。  (2)デリバティブ取引 「(デリバティブ取引に関する注記)」に記載しております。  (3)コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 短期間で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。
3. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明		金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。 また、デリバティブ取引に関する契約額等は、あくまでもデリバティブ取引における名目的な契約額又は契約上の想定元本であり、当該金額自体がデリバティブ取引のリスクの大きさを示すものではありません。

## （重要な後発事象に関する注記）

該当事項はありません。

## （その他の注記）

## 元本の移動

区分	2019年 8月18日現在
投資信託財産に係る元本の状況	

区分	2019年 8月18日現在
期首	2019年 2月19日
期首元本額	189,042,893,553円
期中追加設定元本額	23,902,722,408円
期中一部解約元本額	8,284,914,400円
期末元本額	204,660,701,561円
期末元本額の内訳	
グローバル・インカム&プラス(毎月決算型)	599,043,562円
SBI資産設計オープン(資産成長型)	4,033,568,822円
SBI資産設計オープン(分配型)	15,955,225円
SMT TOPIXインデックス・オープン	9,969,912,731円
世界経済インデックスファンド	2,057,535,024円
日本株式インデックス・オープン	5,374,261,545円
DCマイセレクション25	6,767,596,822円
DCマイセレクション50	19,286,622,708円
DCマイセレクション75	17,769,498,816円
DC日本株式インデックス・オープン	5,654,161,258円
DCマイセレクションS25	2,746,462,282円
DCマイセレクションS50	7,841,702,470円
DCマイセレクションS75	5,105,404,063円
DC日本株式インデックス・オープンS	6,480,630,149円
DCターゲット・イヤー ファンド2025	382,464,500円
DCターゲット・イヤー ファンド2035	656,233,905円
DCターゲット・イヤー ファンド2045	431,300,860円
DC世界経済インデックスファンド	1,818,553,572円
日本株式インデックス・オープン(SMA専用)	1,187,224,234円
国内バランス60VA1(適格機関投資家専用)	17,160,289円
マイセレクション50VA1(適格機関投資家専用)	38,782,947円
マイセレクション75VA1(適格機関投資家専用)	38,766,263円
日本株式インデックス・オープンVA1(適格機関投資家専用)	290,359,696円
国内バランス60VA2(適格機関投資家専用)	2,717,839円
バランス30VA1(適格機関投資家専用)	88,102,785円
バランス50VA1(適格機関投資家専用)	354,210,073円
バランス25VA2(適格機関投資家専用)	63,491,492円
バランス50VA2(適格機関投資家専用)	503,200,695円
バランスA(25)VA1(適格機関投資家専用)	1,841,947,618円
バランスB(37.5)VA1(適格機関投資家専用)	741,448,421円
バランスC(50)VA1(適格機関投資家専用)	4,298,125,884円
世界バランスVA1(適格機関投資家専用)	675,753,808円
世界バランスVA2(適格機関投資家専用)	47,417,537円
バランスD(35)VA1(適格機関投資家専用)	817,136,407円
グローバルバランスファンドVA35(適格機関投資家専用)	39,105,366円
バランスE(25)VA1(適格機関投資家専用)	470,840,239円

区分	2019年 8月18日現在
バランスF(25)VA1(適格機関投資家専用)	594,057,384円
国内バランス25VA1(適格機関投資家専用)	56,015,261円
FOFs用日本株式インデックス・オープン(適格機関投資家専用)	908,361,979円
グローバル・バランスファンド・シリーズ1	4,999,477,195円
日本株式ファンド・シリーズ2	1,515,614,904円
コア投資戦略ファンド(安定型)	1,205,290,370円
コア投資戦略ファンド(成長型)	2,610,074,483円
分散投資コア戦略ファンドA	3,951,974,915円
分散投資コア戦略ファンドS	7,755,835,135円
DC世界経済インデックスファンド(株式シフト型)	252,176,346円
DC世界経済インデックスファンド(債券シフト型)	275,316,145円
コア投資戦略ファンド(切替型)	544,973,808円
世界経済インデックスファンド(株式シフト型)	221,722,053円
世界経済インデックスファンド(債券シフト型)	11,315,847円
SMT インデックスバランス・オープン	75,635,437円
国内株式SMTBセレクション(SMA専用)	13,190,616,806円
サテライト投資戦略ファンド(株式型)	673,595,588円
SMT 世界経済インデックス・オープン	13,980,517円
SMT 世界経済インデックス・オープン(株式シフト型)	57,259,092円
SMT 世界経済インデックス・オープン(債券シフト型)	8,368,207円
SMT 8資産インデックスバランス・オープン	2,468,407円
グローバル経済コア	310,464,371円
SBI資産設計オープン(つみたてNISA対応型)	11,211,471円
i-SMT TOPIXインデックス(ノーロード)	48,275,860円
DCターゲット・イヤー ファンド2055	1,304,518円
コア投資戦略ファンド(切替型ワイド)	176,900,240円
コア投資戦略ファンド(積極成長型)	29,755,701円
DCターゲット・イヤーファンド(6資産・運用継続型)2030	17,365円
DCターゲット・イヤーファンド(6資産・運用継続型)2040	19,408円
DCターゲット・イヤーファンド(6資産・運用継続型)2050	21,791円
DCターゲット・イヤーファンド(6資産・運用継続型)2060	23,834円
FOFs用 国内株式インデックス・ファンドP(適格機関投資家専用)	56,002,351,273円
FOFs用 国内株式インデックス・ファンドS(適格機関投資家専用)	643,352,001円
世界株式ファンド(適格機関投資家専用)	6,173,942円

(デリバティブ取引に関する注記)

株式関連

(2019年 8月18日現在)

区分	種類	契約額等(円)		時価 (円)	評価損益 (円)
			うち1年超		

市場取引	株価指数先物取引 買建	3,093,528,370	-	2,979,825,000	113,703,370
合計		3,093,528,370	-	2,979,825,000	113,703,370

## (注)1. 時価の算定方法

株価指数先物取引の時価については、金融商品取引所等の発表する計算日又は計算日に知りうる直近の日の清算値段で評価しております。

2. 株価指数先物取引の残高は、契約金額ベースで表示しております。

3. 契約額等には手数料相当額を含んでおりません。

上記取引でヘッジ会計が適用されているものはありません。

## 外国株式インデックス マザーファンド

## 貸借対照表

	2019年 8月18日現在
項目	金額(円)
<b>資産の部</b>	
流動資産	
預金	9,296,194,054
金銭信託	92,525
コール・ローン	247,366,767
株式	311,568,743,300
投資信託受益証券	249,652,214
投資証券	9,087,439,643
派生商品評価勘定	540,480
未収入金	30,682
未収配当金	662,581,309
前払金	517,856,370
差入委託証拠金	1,772,265,085
流動資産合計	333,402,762,429
資産合計	333,402,762,429
<b>負債の部</b>	
流動負債	
派生商品評価勘定	518,245,750
未払解約金	46,147,808
未払利息	466
流動負債合計	564,394,024
負債合計	564,394,024
<b>純資産の部</b>	
元本等	
元本	136,392,425,299
剰余金	
剰余金又は欠損金( )	196,445,943,106
元本等合計	332,838,368,405
純資産合計	332,838,368,405
負債純資産合計	333,402,762,429

## 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

	2019年 8月18日現在
1. 有価証券の評価基準及び評価方法	<p>(1) 株式 移動平均法に基づき、時価で評価しております。 時価評価にあたっては、金融商品取引所等における計算日に知りうる直近の日の最終相場(最終相場のないものについては、それに準じる価額)又は金融商品取引業者等から提示される気配相場に基づいて評価しております。</p> <p>(2) 投資信託受益証券 移動平均法に基づき、時価で評価しております。 時価評価にあたっては、金融商品取引所等における計算日に知りうる直近の日の最終相場(最終相場のないものについては、それに準じる価額)、金融商品取引業者等の提示する価額、価格情報会社の提供する価額又は業界団体が発表する売買参考統計値等に基づいて評価しております。</p> <p>(3) 投資証券 移動平均法に基づき、時価で評価しております。 時価評価にあたっては、金融商品取引所等における計算日に知りうる直近の日の最終相場(最終相場のないものについては、それに準じる価額)、金融商品取引業者等の提示する価額、価格情報会社の提供する価額又は業界団体が発表する売買参考統計値等に基づいて評価しております。</p>
2. デリバティブの評価基準及び評価方法	<p>(1) 先物取引 株価指数先物取引 個別法に基づき、時価で評価しております。 時価評価にあたっては、計算日に知りうる直近の日の主たる金融商品取引所等の発表する清算値段又は最終相場によっております。</p> <p>(2) 為替予約取引 個別法に基づき、わが国における計算日又は計算日に知りうる直近の日の対顧客先物売買相場の仲値によって計算しております。</p> <p>当ファンドにおける派生商品評価勘定は、当該先物取引及び為替予約取引に係るものであります。</p>
3. 外貨建資産・負債の本邦通貨への換算基準	<p>投資信託財産に属する外貨建資産・負債の円換算は、原則として、わが国における計算日又は計算日に知りうる直近の日の対顧客電信売買相場の仲値によって計算しております。</p> <p>なお、外貨建資産等については、「投資信託財産の計算に関する規則(平成12年総理府令第133号)」第60条の規定に基づき、通貨の種類ごとに勘定を設けて、邦貨建資産等と区分する方法を採用しております。従って、外貨の売買については、同規則第61条の規定により処理し、為替差損益を算定しております。</p>
4. 収益及び費用の計上基準	<p>(1) 受取配当金 株式及び投資証券は、原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 投資信託受益証券は、原則として収益分配金落の売買が行われる日において、当該収益分配金額を計上しております。</p>

	2019年 8月18日現在
	(2)派生商品取引等損益 約定日基準で計上しております。
	(3)為替予約取引による為替差損益 約定日基準で計上しております。

## （貸借対照表に関する注記）

	2019年 8月18日現在
1. 計算期間の末日における受益権の総数	136,392,425,299口
2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額	1口当たり純資産額 2.4403円 (1万口当たり純資産額) (24,403円)

## （金融商品に関する注記）

## 金融商品の時価等に関する事項

	2019年 8月18日現在
1. 貸借対照表計上額、時価及びその差額	貸借対照表上の金融商品は原則として時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。
2. 時価の算定方法	(1)有価証券 売買目的有価証券 「(重要な会計方針に係る事項に関する注記)」に記載しております。  (2)デリバティブ取引 「(デリバティブ取引に関する注記)」に記載しております。  (3)コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 短期間で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。
3. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。 また、デリバティブ取引に関する契約額等は、あくまでもデリバティブ取引における名目的な契約額又は契約上の想定元本であり、当該金額自体がデリバティブ取引のリスクの大きさを示すものではありません。

	2019年 8月18日現在

## (重要な後発事象に関する注記)

該当事項はありません。
-------------

## (その他の注記)

## 元本の移動

区分	2019年 8月18日現在
投資信託財産に係る元本の状況	
期首	2019年 2月19日
期首元本額	141,983,927,198円
期中追加設定元本額	6,219,876,398円
期中一部解約元本額	11,811,378,297円
期末元本額	136,392,425,299円
期末元本額の内訳	
S B I 資産設計オープン(資産成長型)	2,454,295,657円
S B I 資産設計オープン(分配型)	9,768,342円
S M T グローバル株式インデックス・オープン	26,192,463,737円
世界経済インデックスファンド	7,526,349,431円
外国株式インデックス・オープン	892,567,864円
D C マイセレクション 2 5	1,082,108,758円
D C マイセレクション 5 0	4,785,339,958円
D C マイセレクション 7 5	5,025,659,080円
D C 外国株式インデックス・オープン	8,577,452,189円
D C マイセレクション S 2 5	436,421,162円
D C マイセレクション S 5 0	1,948,203,554円
D C マイセレクション S 7 5	1,438,885,725円
D C ターゲット・イヤール ファンド 2 0 2 5	111,928,987円
D C ターゲット・イヤール ファンド 2 0 3 5	191,909,392円
D C ターゲット・イヤール ファンド 2 0 4 5	126,105,149円
D C 世界経済インデックスファンド	6,553,669,118円
外国株式インデックス・オープン(SMA専用)	1,836,053,879円
マイセレクション 5 0 V A 1(適格機関投資家専用)	9,298,554円
マイセレクション 7 5 V A 1(適格機関投資家専用)	10,674,210円
外国株式インデックス・オープン V A 1(適格機関投資家専用)	40,550,794円
バランス 3 0 V A 1(適格機関投資家専用)	50,653,598円
バランス 5 0 V A 1(適格機関投資家専用)	200,493,352円

区分	2019年 8月18日現在
バランス25VA2（適格機関投資家専用）	34,609,098円
バランス50VA2（適格機関投資家専用）	274,273,991円
バランスA（25）VA1（適格機関投資家専用）	722,030,256円
バランスB（37.5）VA1（適格機関投資家専用）	368,527,425円
バランスC（50）VA1（適格機関投資家専用）	2,405,294,623円
世界バランスVA1（適格機関投資家専用）	1,844,924,784円
世界バランスVA2（適格機関投資家専用）	77,673,998円
バランスD（35）VA1（適格機関投資家専用）	349,774,708円
グローバルバランスファンドVA35（適格機関投資家専用）	8,588,264円
バランスE（25）VA1（適格機関投資家専用）	124,194,622円
グローバル・バランスファンド・シリーズ1	1,845,367,154円
FOFs用外国株式インデックス・オープン（適格機関投資家専用）	2,095,031,857円
外国株式ファンド・シリーズ1	875,623,274円
コア投資戦略ファンド（安定型）	2,485,538,253円
コア投資戦略ファンド（成長型）	5,428,856,181円
分散投資コア戦略ファンドA	2,320,725,574円
分散投資コア戦略ファンドS	4,791,427,715円
DC世界経済インデックスファンド（株式シフト型）	912,133,140円
DC世界経済インデックスファンド（債券シフト型）	1,025,607,837円
コア投資戦略ファンド（切替型）	1,119,077,753円
世界経済インデックスファンド（株式シフト型）	814,119,673円
世界経済インデックスファンド（債券シフト型）	43,277,121円
SMT インデックスバランス・オープン	273,279,712円
サテライト投資戦略ファンド（株式型）	1,664,466,869円
外国株式SMTBセレクション（SMA専用）	30,080,825,877円
SMT 世界経済インデックス・オープン	78,206,227円
SMT 世界経済インデックス・オープン（株式シフト型）	321,657,744円
SMT 世界経済インデックス・オープン（債券シフト型）	49,342,102円
SMT 8資産インデックスバランス・オープン	1,425,201円
i-SMT グローバル株式インデックス（ノーロード）	46,287,323円
グローバル経済コア	1,040,378,517円
SBI資産設計オープン（つみたてNISA対応型）	6,673,764円
DCターゲット・イヤー ファンド2055	363,842円
コア投資戦略ファンド（切替型ワイド）	357,806,843円
コア投資戦略ファンド（積極成長型）	71,332,036円
DCターゲット・イヤーファンド（6資産・運用継続型）2030	58,867円
DCターゲット・イヤーファンド（6資産・運用継続型）2040	66,613円
DCターゲット・イヤーファンド（6資産・運用継続型）2050	74,359円
DCターゲット・イヤーファンド（6資産・運用継続型）2060	81,330円
FOFs用 外国株式インデックス・ファンドS（適格機関投資家専用）	1,363,560,128円
外株インデックス・ファンド（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）	1,177,076,098円
外株インデックス・ファンド2（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）	360,775,340円
世界株式ファンド（適格機関投資家専用）	31,156,716円

## （デリバティブ取引に関する注記）

## 株式関連

（2019年 8月18日現在）

区分	種類	契約額等(円)		時価 (円)	評価損益 (円)
			うち1年超		
市場取引	株価指数先物取引 買建	12,440,018,121	-	11,922,161,751	517,856,370
合計		12,440,018,121	-	11,922,161,751	517,856,370

## (注)1.時価の算定方法

株価指数先物取引の時価については、計算日に知りうる直近の日の主たる金融商品取引所等の発表する清算値段又は最終相場で評価しております。

2. 株価指数先物取引の残高は、契約金額ベースで表示しております。
3. 計算日又は計算日に知りうる直近の日のわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算しております。
4. 契約額等には手数料相当額を含んでおりません。

上記取引でヘッジ会計が適用されているものではありません。

## 通貨関連

（2019年 8月18日現在）

区分	種類	契約額等(円)		時価 (円)	評価損益 (円)
			うち1年超		
市場取引以外の取引	為替予約取引 買建	322,439,800	-	322,590,900	151,100
	アメリカドル	322,439,800	-	322,590,900	151,100
合計		322,439,800	-	322,590,900	151,100

## (注)時価の算定方法

わが国における計算日又は計算日に知りうる直近の日の対顧客先物売買相場の仲値によって、以下のように評価しております。

計算日又は計算日に知りうる直近の日において為替予約の受渡日の対顧客先物売買相場の仲値が発表されている場合は、当該為替予約は当該仲値によって評価しております。

計算日又は計算日に知りうる直近の日において為替予約の受渡日の対顧客先物売買相場の仲値が発表されていない場合は、発表されている先物相場のうち当該日に最も近い前後二つの先物相場の仲値をもとに計算したレートを用いております。

上記取引でヘッジ会計が適用されているものではありません。

## J - R E I Tインデックス マザーファンド

## 貸借対照表

	2019年 8月18日現在
項目	金額(円)
資産の部	
流動資産	

	2019年 8月18日現在
項目	金額（円）
金銭信託	603,010
コール・ローン	1,612,155,114
投資証券	114,729,649,900
派生商品評価勘定	192,512,400
未収入金	39,213,033
未収配当金	830,565,770
差入委託証拠金	62,063,000
流動資産合計	117,466,762,227
資産合計	117,466,762,227
負債の部	
流動負債	
前受金	192,512,400
未払解約金	86,203,051
未払利息	3,039
流動負債合計	278,718,490
負債合計	278,718,490
純資産の部	
元本等	
元本	57,857,202,471
剰余金	
剰余金又は欠損金（ ）	59,330,841,266
元本等合計	117,188,043,737
純資産合計	117,188,043,737
負債純資産合計	117,466,762,227

## 注記表

（重要な会計方針に係る事項に関する注記）

	2019年 8月18日現在
1.有価証券の評価基準及び評価方法	<p>投資証券</p> <p>移動平均法に基づき、時価で評価しております。</p> <p>時価評価にあたっては、金融商品取引所等における計算日又は計算日に知りうる直近の日の最終相場(最終相場のないものについては、それに準じる価額)、金融商品取引業者等の提示する価額、価格情報会社の提供する価額又は業界団体が発表する売買参考統計値等に基づいて評価しております。</p>
2.デリバティブの評価基準及び評価方法	<p>先物取引</p> <p>不動産投信指数先物取引</p> <p>個別法に基づき、時価で評価しております。</p> <p>時価評価にあたっては、金融商品取引所等の発表する計算日又は計算日に知りうる直近の日の清算値段によっております。</p> <p>当ファンドにおける派生商品評価勘定は、当該先物取引に係るものであります。</p>
3.収益及び費用の計上基準	<p>(1)受取配当金</p> <p>投資証券は、原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。</p>

	2019年 8月18日現在
	(2)派生商品取引等損益 約定日基準で計上しております。

## （貸借対照表に関する注記）

	2019年 8月18日現在
1. 計算期間の末日における受益権の総数	57,857,202,471口
2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額	1口当たり純資産額 2.0255円 (1万口当たり純資産額) (20,255円)

## （金融商品に関する注記）

## 金融商品の時価等に関する事項

	2019年 8月18日現在
1. 貸借対照表計上額、時価及びその差額	貸借対照表上の金融商品は原則として時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。
2. 時価の算定方法	(1)有価証券 売買目的有価証券 「(重要な会計方針に係る事項に関する注記)」に記載しております。  (2)デリバティブ取引 「(デリバティブ取引に関する注記)」に記載しております。  (3)コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 短期間で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。
3. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。 また、デリバティブ取引に関する契約額等は、あくまでもデリバティブ取引における名目的な契約額又は契約上の想定元本であり、当該金額自体がデリバティブ取引のリスクの大きさを示すものではありません。

## （重要な後発事象に関する注記）

該当事項はありません。

（その他の注記）

元本の移動

区分	2019年 8月18日現在
投資信託財産に係る元本の状況	
期首	2019年 2月19日
期首元本額	60,423,423,035円
期中追加設定元本額	4,324,521,466円
期中一部解約元本額	6,890,742,030円
期末元本額	57,857,202,471円
期末元本額の内訳	
S B I 資産設計オープン（資産成長型）	1,666,315,456円
S B I 資産設計オープン（分配型）	6,599,330円
S M T J - R E I T インデックス・オープン	11,888,413,524円
J リートインデックス・オープン（S M A 専用）	27,624,617,575円
コア投資戦略ファンド（安定型）	2,208,720,640円
コア投資戦略ファンド（成長型）	3,746,991,355円
分散投資コア戦略ファンドA	2,156,317,602円
分散投資コア戦略ファンドS	3,395,232,444円
コア投資戦略ファンド（切替型）	1,037,555,577円
S M T インデックスバランス・オープン	32,076,291円
サテライト投資戦略ファンド（株式型）	577,014,199円
S M T 8 資産インデックスバランス・オープン	1,973,709円
グローバル経済コア	336,595,439円
S B I 資産設計オープン（つみたてN I S A 対応型）	4,517,031円
コア投資戦略ファンド（切替型ワイド）	298,343,177円
コア投資戦略ファンド（積極成長型）	34,744,377円
F O F s 用 J - R E I T インデックス・ファンドS（適格機関投資家専用）	979,275,385円
J - R E I T パッシブ・ファンド 2018 - 05（適格機関投資家専用）	960,408,675円
J - R E I T パッシブ・ファンド 2018 - 11（適格機関投資家専用）	407,218,051円
J - R E I T パッシブ・ファンド 2019 - 03（適格機関投資家専用）	494,272,634円

（デリバティブ取引に関する注記）

投資証券関連

（2019年 8月18日現在）

区分	種類	契約額等(円)	うち1年超	時価 (円)	評価損益 (円)
市場取引	不動産投信指数先物 取引 買建	2,226,188,100	-	2,418,700,500	192,512,400
合計		2,226,188,100	-	2,418,700,500	192,512,400

## (注)1. 時価の算定方法

不動産投信指数先物取引の時価については、金融商品取引所等の発表する計算日又は計算日に知りうる直近の日の清算値段で評価しております。

2. 不動産投信指数先物取引の残高は、契約金額ベースで表示しております。

3. 契約額等には手数料相当額を含んでおりません。

上記取引でヘッジ会計が適用されているものはありません。

## グローバルREITインデックス マザーファンド

## 貸借対照表

項目	2019年 8月18日現在
	金額(円)
資産の部	
流動資産	
預金	287,435,136
金銭信託	18,136
コール・ローン	48,486,764
投資証券	74,736,057,480
派生商品評価勘定	45,990
未収入金	5,782,211
未収配当金	235,178,189
流動資産合計	75,313,003,906
資産合計	75,313,003,906
負債の部	
流動負債	
派生商品評価勘定	5,970
未払金	128,190,835
未払解約金	3,808,271
未払利息	91
流動負債合計	132,005,167
負債合計	132,005,167
純資産の部	
元本等	
元本	40,587,818,947
剰余金	
剰余金又は欠損金( )	34,593,179,792
元本等合計	75,180,998,739
純資産合計	75,180,998,739
負債純資産合計	75,313,003,906

## 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

2019年 8月18日現在	
1. 有価証券の評価基準及び評価方法	<p>投資証券</p> <p>移動平均法に基づき、時価で評価しております。</p> <p>時価評価にあたっては、金融商品取引所等における計算日に知りうる直近の日の最終相場(最終相場のないものについては、それに準じる価額)、金融商品取引業者等の提示する価額、価格情報会社の提供する価額又は業界団体が発表する売買参考統計値等に基づいて評価しております。</p>
2. デリバティブの評価基準及び評価方法	<p>為替予約取引</p> <p>個別法に基づき、わが国における計算日又は計算日に知りうる直近の日の対顧客先物売買相場の仲値によって計算しております。</p> <p>当ファンドにおける派生商品評価勘定は、当該為替予約取引に係るものであります。</p>
3. 外貨建資産・負債の本邦通貨への換算基準	<p>投資信託財産に属する外貨建資産・負債の円換算は、原則として、わが国における計算日又は計算日に知りうる直近の日の対顧客電信売買相場の仲値によって計算しております。</p> <p>なお、外貨建資産等については、「投資信託財産の計算に関する規則(平成12年総理府令第133号)」第60条の規定に基づき、通貨の種類ごとに勘定を設けて、邦貨建資産等と区分する方法を採用しております。従って、外貨の売買については、同規則第61条の規定により処理し、為替差損益を算定しております。</p>
4. 収益及び費用の計上基準	<p>(1)受取配当金</p> <p>投資証券は、原則として配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。</p> <p>(2)為替予約取引による為替差損益</p> <p>約定日基準で計上しております。</p>

## (貸借対照表に関する注記)

2019年 8月18日現在	
1. 計算期間の末日における受益権の総数	40,587,818,947口
2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額	<p>1口当たり純資産額 1.8523円</p> <p>(1万口当たり純資産額) (18,523円)</p>

## (金融商品に関する注記)

## 金融商品の時価等に関する事項

2019年 8月18日現在	
1.貸借対照表計上額、時価及びその差額	貸借対照表上の金融商品は原則として時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。
2.時価の算定方法	<p>(1)有価証券            売買目的有価証券            「(重要な会計方針に係る事項に関する注記)」に記載しております。</p> <p>(2)デリバティブ取引            「(デリバティブ取引に関する注記)」に記載しております。</p> <p>(3)コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務            短期間で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。</p>
3.金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	<p>金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。</p> <p>また、デリバティブ取引に関する契約額等は、あくまでもデリバティブ取引における名目的な契約額又は契約上の想定元本であり、当該金額自体がデリバティブ取引のリスクの大きさを示すものではありません。</p>

(重要な後発事象に関する注記)

該当事項はありません。

(その他の注記)

元本の移動

区分	2019年 8月18日現在
投資信託財産に係る元本の状況	
期首	2019年 2月19日
期首元本額	41,662,612,713円
期中追加設定元本額	2,265,273,594円
期中一部解約元本額	3,340,067,360円
期末元本額	40,587,818,947円
期末元本額の内訳	
グローバル3資産バランスオープン	91,264,668円
ワールド・ファイブインカム・ファンド(毎月決算型)	139,298,636円

区分	2019年 8月18日現在
S B I 資産設計オープン(資産成長型)	1,628,905,376円
S B I 資産設計オープン(分配型)	6,438,820円
S M T グローバルREITインデックス・オープン	9,051,243,768円
グローバルリートインデックス・オープン(SMA専用)	19,948,135,911円
コア投資戦略ファンド(安定型)	1,055,767,143円
コア投資戦略ファンド(成長型)	2,449,414,823円
分散投資コア戦略ファンドA	936,054,009円
分散投資コア戦略ファンドS	2,123,426,961円
コア投資戦略ファンド(切替型)	484,111,071円
S M T インデックスバランス・オープン	184,431,342円
サテライト投資戦略ファンド(株式型)	529,571,646円
S M T 8資産インデックスバランス・オープン	1,909,591円
グローバル経済コア	341,373,574円
S B I 資産設計オープン(つみたてNISA対応型)	4,497,572円
コア投資戦略ファンド(切替型ワイド)	147,929,095円
コア投資戦略ファンド(積極成長型)	30,070,058円
グローバルリートインデックス・オープン(適格機関投資家専用)	857,022,037円
F O F s 用 グローバルREITインデックス・ファンドS(適格機関投資家専用)	576,952,846円

(デリバティブ取引に関する注記)

#### 通貨関連

(2019年 8月18日現在)

区分	種類	契約額等(円)		時価 (円)	評価損益 (円)
			うち1年超		
市場取引以外の取引	為替予約取引				
	買建	110,300,850	-	110,340,870	40,020
	アメリカドル	91,979,040	-	92,000,070	21,030
	シンガポールドル	18,321,810	-	18,340,800	18,990
合計		110,300,850	-	110,340,870	40,020

(注)時価の算定方法

わが国における計算日又は計算日に知りうる直近の日の対顧客先物売買相場の仲値によって、以下のように評価しております。

計算日又は計算日に知りうる直近の日において為替予約の受渡日の対顧客先物売買相場の仲値が発表されている場合は、当該為替予約は当該仲値によって評価しております。

計算日又は計算日に知りうる直近の日において為替予約の受渡日の対顧客先物売買相場の仲値が発表されていない場合は、発表されている先物相場のうち当該日に最も近い前後二つの先物相場の仲値をもとに計算したレートを用いております。

上記取引でヘッジ会計が適用されているものではありません。

#### ゴールドマザーファンド(為替ヘッジあり)

## 貸借対照表

	2019年 8月18日現在
項目	金額（円）
資産の部	
流動資産	
預金	45,092,155
金銭信託	24,102
コール・ローン	64,437,119
投資信託受益証券	27,810,802,156
派生商品評価勘定	732,616,707
未収入金	120,954,863
流動資産合計	28,773,927,102
資産合計	28,773,927,102
負債の部	
流動負債	
派生商品評価勘定	766,766
未払解約金	130,000,000
未払利息	121
流動負債合計	130,766,887
負債合計	130,766,887
純資産の部	
元本等	
元本	25,858,038,547
剰余金	
剰余金又は欠損金（ ）	2,785,121,668
元本等合計	28,643,160,215
純資産合計	28,643,160,215
負債純資産合計	28,773,927,102

## 注記表

（重要な会計方針に係る事項に関する注記）

	2019年 8月18日現在
1. 有価証券の評価基準及び評価方法	<p>投資信託受益証券</p> <p>移動平均法に基づき、時価で評価しております。</p> <p>時価評価にあたっては、金融商品取引所等における計算日に知りうる直近の日の最終相場(最終相場のないものについては、それに準じる価額)、金融商品取引業者等の提示する価額、価格情報会社の提供する価額又は業界団体が発表する売買参考統計値等に基づいて評価しております。</p>
2. デリバティブの評価基準及び評価方法	<p>為替予約取引</p> <p>個別法に基づき、わが国における計算日又は計算日に知りうる直近の日の対顧客先物売買相場の仲値によって計算しております。</p> <p>当ファンドにおける派生商品評価勘定は、当該為替予約取引に係るものであります。</p>

2019年 8月18日現在	
3. 外貨建資産・負債の本邦通貨への換算基準	投資信託財産に属する外貨建資産・負債の円換算は、原則として、わが国における計算日又は計算日に知りうる直近の日の対顧客電信売買相場の仲値によって計算しております。 なお、外貨建資産等については、「投資信託財産の計算に関する規則(平成12年総理府令第133号)」第60条の規定に基づき、通貨の種類ごとに勘定を設けて、邦貨建資産等と区分する方法を採用しております。従って、外貨の売買については、同規則第61条の規定により処理し、為替差損益を算定しております。
4. 収益及び費用の計上基準	為替予約取引による為替差損益 約定日基準で計上しております。

## (貸借対照表に関する注記)

2019年 8月18日現在	
1. 計算期間の末日における受益権の総数	25,858,038,547口
2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額	1口当たり純資産額 1.1077円 (1万口当たり純資産額) (11,077円)

## (金融商品に関する注記)

## 金融商品の時価等に関する事項

2019年 8月18日現在	
1. 貸借対照表計上額、時価及びその差額	貸借対照表上の金融商品は原則として時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。
2. 時価の算定方法	(1)有価証券 売買目的有価証券 「(重要な会計方針に係る事項に関する注記)」に記載しております。  (2)デリバティブ取引 「(デリバティブ取引に関する注記)」に記載しております。  (3)コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 短期間で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。

2019年 8月18日現在	
3. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	<p>金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。</p> <p>また、デリバティブ取引に関する契約額等は、あくまでもデリバティブ取引における名目的な契約額又は契約上の想定元本であり、当該金額自体がデリバティブ取引のリスクの大きさを示すものではありません。</p>

## （重要な後発事象に関する注記）

該当事項はありません。

## （その他の注記）

元本の移動

区分	2019年 8月18日現在
投資信託財産に係る元本の状況	
期首	2019年 2月19日
期首元本額	18,905,475,151円
期中追加設定元本額	8,374,629,732円
期中一部解約元本額	1,422,066,336円
期末元本額	25,858,038,547円
期末元本額の内訳	
コア投資戦略ファンド（安定型）	4,158,430,443円
コア投資戦略ファンド（成長型）	5,946,100,634円
分散投資コア戦略ファンドA	3,950,942,438円
分散投資コア戦略ファンドS	5,527,441,751円
コア投資戦略ファンド（切替型）	1,969,262,226円
サテライト投資戦略ファンド（株式型）	969,000,483円
グローバル経済コア	2,499,751,944円
SMT ゴールドインデックス・オープン（為替ヘッジあり）	190,655,294円
コア投資戦略ファンド（切替型ワイド）	592,718,530円
コア投資戦略ファンド（積極成長型）	53,734,804円

## （デリバティブ取引に関する注記）

通貨関連

（2019年 8月18日現在）

区分	種類	契約額等(円)		時価 (円)	評価損益 (円)
			うち1年超		
市場取引以外の取引	為替予約取引				
	売建	28,139,981,471	-	27,408,131,530	731,849,941
	アメリカドル	28,139,981,471	-	27,408,131,530	731,849,941
合計		28,139,981,471	-	27,408,131,530	731,849,941

## (注)時価の算定方法

わが国における計算日又は計算日に知りうる直近の日の対顧客先物売買相場の仲値によって、以下のように評価しております。

計算日又は計算日に知りうる直近の日において為替予約の受渡日の対顧客先物売買相場の仲値が発表されている場合は、当該為替予約は当該仲値によって評価しております。

計算日又は計算日に知りうる直近の日において為替予約の受渡日の対顧客先物売買相場の仲値が発表されていない場合は、発表されている先物相場のうち当該日に最も近い前後二つの先物相場の仲値をもとに計算したレートを用いております。

上記取引でヘッジ会計が適用されているものはありません。

## K I M マルチストラテジー リンク マザーファンド

## 貸借対照表

2019年 8月18日現在	
項目	金額(円)
資産の部	
流動資産	
金銭信託	162,000
コール・ローン	433,108,612
社債券	26,326,988,970
流動資産合計	26,760,259,582
資産合計	26,760,259,582
負債の部	
流動負債	
未払解約金	3,999,999
未払利息	816
流動負債合計	4,000,815
負債合計	4,000,815
純資産の部	
元本等	
元本	27,739,031,621
剰余金	
剰余金又は欠損金( )	982,772,854
元本等合計	26,756,258,767
純資産合計	26,756,258,767
負債純資産合計	26,760,259,582

## 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

2019年 8月18日現在	
有価証券の評価基準及び評価方法	社債券

	2019年 8月18日現在
	<p>移動平均法(買付約定後、最初の利払日までは個別法)に基づき、時価で評価しております。</p> <p>時価評価にあたっては、金融商品取引業者等の提示する価額、価格情報会社の提供する価額又は業界団体が発表する売買参考統計値等で評価しております。</p>

## (貸借対照表に関する注記)

	2019年 8月18日現在
1. 計算期間の末日における受益権の総数	27,739,031,621口
2. 「投資信託財産の計算に関する規則(平成12年総理府令第133号)」第55条の6第10号に規定する額	元本の欠損 982,772,854円
3. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額	1口当たり純資産額 0.9646円 (1万口当たり純資産額) (9,646円)

## (金融商品に関する注記)

## 金融商品の時価等に関する事項

	2019年 8月18日現在
1. 貸借対照表計上額、時価及びその差額	貸借対照表上の金融商品は原則として時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。
2. 時価の算定方法	<p>(1)有価証券            売買目的有価証券            「(重要な会計方針に係る事項に関する注記)」に記載しております。</p> <p>(2)コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務            短期間で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。</p>
3. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。

## (重要な後発事象に関する注記)

該当事項はありません。

(その他の注記)

元本の移動

区分	2019年 8月18日現在
投資信託財産に係る元本の状況	
期首	2019年 2月19日
期首元本額	28,148,683,089円
期中追加設定元本額	1,109,018,066円
期中一部解約元本額	1,518,669,534円
期末元本額	27,739,031,621円
期末元本額の内訳	
サテライト投資戦略ファンド(株式型)	459,649,538円
KIM マルチストラテジー リンクファンド(SMA専用)	921,551,078円
ヘッジファンドSMTBセレクション(SMA専用)	16,135,474,231円
FOFs用 KIM マルチストラテジー リンクファンド(適格機関投資家専用)	9,378,573,343円
FOFs用 KIM マルチストラテジー リンクファンドS(適格機関投資家専用)	843,783,431円

(デリバティブ取引に関する注記)

該当事項はありません。

ピクテ マルチストラテジー リンク マザーファンド

貸借対照表

	2019年 8月18日現在
項目	金額(円)
資産の部	
流動資産	
金銭信託	153,054
コール・ローン	409,191,152
社債券	28,943,963,280
流動資産合計	29,353,307,486
資産合計	29,353,307,486
負債の部	
流動負債	
未払解約金	38,999,998
未払利息	771
流動負債合計	39,000,769
負債合計	39,000,769
純資産の部	

	2019年 8月18日現在
項目	金額（円）
元本等	
元本	28,750,121,412
剰余金	
剰余金又は欠損金（ ）	564,185,305
元本等合計	29,314,306,717
純資産合計	29,314,306,717
負債純資産合計	29,353,307,486

## 注記表

（重要な会計方針に係る事項に関する注記）

	2019年 8月18日現在
有価証券の評価基準及び評価方法	社債券 移動平均法（買付約定後、最初の利払日までには個別法）に基づき、時価で評価しております。 時価評価にあたっては、金融商品取引業者等の提示する価額、価格情報会社の提供する価額又は業界団体が発表する売買参考統計値等で評価しております。

（貸借対照表に関する注記）

	2019年 8月18日現在
1. 計算期間の末日における受益権の総数	28,750,121,412口
2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額	1口当たり純資産額 1.0196円 (1万口当たり純資産額) (10,196円)

（金融商品に関する注記）

金融商品の時価等に関する事項

	2019年 8月18日現在
1. 貸借対照表計上額、時価及びその差額	貸借対照表上の金融商品は原則として時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。
2. 時価の算定方法	(1) 有価証券 売買目的有価証券 「(重要な会計方針に係る事項に関する注記)」に記載しております。  (2) コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 短期間で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。

2019年 8月18日現在	
3. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。

（重要な後発事象に関する注記）

該当事項はありません。

（その他の注記）

元本の移動

区分	2019年 8月18日現在
投資信託財産に係る元本の状況	
期首	2019年 2月19日
期首元本額	29,031,501,532円
期中追加設定元本額	701,256,193円
期中一部解約元本額	982,636,313円
期末元本額	28,750,121,412円
期末元本額の内訳	
サテライト投資戦略ファンド（株式型）	727,744,748円
ピクテ マルチストラテジー リンクファンド（SMA専用）	1,256,521,328円
ヘッジファンドSMTBセレクション（SMA専用）	15,776,137,039円
FOFs用 ピクテ マルチストラテジー リンクファンド（適格機関投資家専用）	10,172,826,661円
FOFs用 ピクテ マルチストラテジー リンクファンドS（適格機関投資家専用）	816,891,636円

（デリバティブ取引に関する注記）

該当事項はありません。

米国株式LSマザーファンド

貸借対照表

	2019年 8月18日現在
項目	金額（円）
資産の部	
流動資産	
金銭信託	355,229
コール・ローン	949,709,780
社債券	26,000,110,105
派生商品評価勘定	571,187,500
流動資産合計	27,521,362,614
資産合計	27,521,362,614
負債の部	
流動負債	
未払利息	1,790
流動負債合計	1,790
負債合計	1,790
純資産の部	
元本等	
元本	25,796,521,822
剰余金	
剰余金又は欠損金（ ）	1,724,839,002
元本等合計	27,521,360,824
純資産合計	27,521,360,824
負債純資産合計	27,521,362,614

## 注記表

（重要な会計方針に係る事項に関する注記）

	2019年 8月18日現在
1. 有価証券の評価基準及び評価方法	社債券 移動平均法（買付約定後、最初の利払日までは個別法）に基づき、時価で評価しております。 時価評価にあたっては、金融商品取引業者等の提示する価額、価格情報会社の提供する価額又は業界団体が発表する売買参考統計値等で評価しております。
2. デリバティブの評価基準及び評価方法	為替予約取引 個別法に基づき、わが国における計算日又は計算日に知りうる直近の日の対顧客先物売買相場の仲値によって計算しております。  当ファンドにおける派生商品評価勘定は、当該為替予約取引に係るものであります。
3. 外貨建資産・負債の本邦通貨への換算基準	投資信託財産に属する外貨建資産・負債の円換算は、原則として、わが国における計算日又は計算日に知りうる直近の日の対顧客電信売買相場の仲値によって計算しております。 なお、外貨建資産等については、「投資信託財産の計算に関する規則（平成12年総理府令第133号）」第60条の規定に基づき、通貨の種類ごとに勘定を設けて、邦貨建資産等と区分する方法を採用しております。従って、外貨の売買については、同規則第61条の規定により処理し、為替差損益を算定しております。
4. 収益及び費用の計上基準	為替予約取引による為替差損益

	2019年 8月18日現在
	約定日基準で計上しております。

## (貸借対照表に関する注記)

	2019年 8月18日現在
1. 計算期間の末日における受益権の総数	25,796,521,822口
2. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産 の額	1口当たり純資産額 1.0669円 (1万口当たり純資産額) (10,669円)

## (金融商品に関する注記)

## 金融商品の時価等に関する事項

	2019年 8月18日現在
1. 貸借対照表計上額、時価及びその差額	貸借対照表上の金融商品は原則として時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。
2. 時価の算定方法	(1)有価証券 売買目的有価証券 「(重要な会計方針に係る事項に関する注記)」に記載しております。  (2)デリバティブ取引 「(デリバティブ取引に関する注記)」に記載しております。  (3)コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 短期間で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。
3. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。 また、デリバティブ取引に関する契約額等は、あくまでもデリバティブ取引における名目的な契約額又は契約上の想定元本であり、当該金額自体がデリバティブ取引のリスクの大きさを示すものではありません。

## (重要な後発事象に関する注記)

該当事項はありません。

(その他の注記)

元本の移動

区分	2019年 8月18日現在
投資信託財産に係る元本の状況	
期首	2019年 2月19日
期首元本額	19,328,874,774円
期中追加設定元本額	9,626,372,641円
期中一部解約元本額	3,158,725,593円
期末元本額	25,796,521,822円
期末元本額の内訳	
コア投資戦略ファンド(安定型)	2,424,558,563円
コア投資戦略ファンド(成長型)	2,583,151,894円
コア投資戦略ファンド(切替型)	1,088,610,280円
サテライト投資戦略ファンド(株式型)	577,447,609円
ヘッジファンドSMTBセレクション(SMA専用)	16,949,217,699円
米国株式LSファンド(SMA専用)	905,072,576円
コア投資戦略ファンド(切替型ワイド)	356,231,044円
コア投資戦略ファンド(積極成長型)	18,058,365円
FOFs用 米国株式LSファンドS(適格機関投資家専用)	894,173,792円

(デリバティブ取引に関する注記)

通貨関連

(2019年 8月18日現在)

区分	種類	契約額等(円)		時価 (円)	評価損益 (円)
			うち1年超		
市場取引以外の取引	為替予約取引				
	売建	26,738,367,500	-	26,167,180,000	571,187,500
	アメリカドル	26,738,367,500	-	26,167,180,000	571,187,500
合計		26,738,367,500	-	26,167,180,000	571,187,500

(注)時価の算定方法

わが国における計算日又は計算日に知りうる直近の日の対顧客先物売買相場の仲値によって、以下のように評価しております。

計算日又は計算日に知りうる直近の日において為替予約の受渡日の対顧客先物売買相場の仲値が発表されている場合は、当該為替予約は当該仲値によって評価しております。

計算日又は計算日に知りうる直近の日において為替予約の受渡日の対顧客先物売買相場の仲値が発表されていない場合は、発表されている先物相場のうち当該日に最も近い前後二つの先物相場の仲値をもとに計算したレートを用いております。

上記取引でヘッジ会計が適用されているものではありません。

## 4【委託会社等の概況】

## (1)【資本金の額】

2019年 9月30日現在の資本金の額	20億円
発行可能株式総数	12,000株
発行済株式総数	3,000株

## (2)【事業の内容及び営業の状況】

投資信託及び投資法人に関する法律に定める投資信託委託会社である委託会社は、証券投資信託の設定を行うとともに金融商品取引法に定める金融商品取引業者としてその運用（投資運用業）を行っています。また、金融商品取引法に定める投資助言業務等の関連する業務を行っています。

2019年9月30日現在、委託会社が運用の指図を行っている証券投資信託（マザーファンドを除きます。）は次の通りです。

	本数（本）	純資産総額（百万円）
追加型株式投資信託	523	12,410,879
追加型公社債投資信託	0	0
単体型株式投資信託	87	339,434
単体型公社債投資信託	9	79,382
合計	619	12,829,695

## (3)【その他】

## (1)定款の変更

委託会社は、2019年6月27日に運用多様化のための投資対象資産拡大を図る（商品先物等投資を可能とする）べく事業目的の追加を行いました。

## (2)訴訟事件その他の重要事項

2019年11月18日現在、訴訟事件その他委託会社及びファンドに重要な影響を及ぼした事実及び重要な影響を及ぼすことが予想される事実は生じておりません。

## 5【委託会社等の経理状況】

(1) 委託者である三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社（以下「委託者」という。）の財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（昭和38年大蔵省令第59号、以下「財務諸表等規則」という。）並びに同規則第2条の規定に基づき、「金融商品取引業等に関する内閣府令」（平成19年内閣府令第52号）により作成しております。

なお、財務諸表の金額については、千円未満の端数を切り捨てて記載しております。

(2) 委託者は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、当事業年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）の財務諸表について、有限責任 あずさ監査法人により監査を受けております。

## (1)【貸借対照表】

	(単位：千円)	
	前事業年度 (2018年3月31日現在)	当事業年度 (2019年3月31日現在)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	23,973,152	23,830,484
有価証券	-	2,268,127
前払費用	157,614	197,843
未収委託者報酬	5,373,307	6,351,590
未収運用受託報酬	-	5,525,778
未収収益	896	212,722
その他	8,946	2,261,900
流動資産合計	29,513,917	40,648,447
固定資産		
有形固定資産		
建物	1 36,782	1 282,407
器具備品	1 79,655	1 564,981
その他	1 1,912	1 14,462
有形固定資産合計	118,350	861,851
無形固定資産		
ソフトウェア	210,679	1,487,265
その他	4,377	7,256
無形固定資産合計	215,056	1,494,522
投資その他の資産		
投資有価証券	42,802	11,334,053
関係会社株式	-	4,663,000
長期貸付金	17,088	-
繰延税金資産	248,633	141,789
その他	32,880	32,492
貸倒引当金	17,088	-
投資その他の資産合計	324,317	16,171,335
固定資産合計	657,724	18,527,709

資産合計	30,171,641	59,176,157
------	------------	------------

(単位：千円)

	前事業年度 (2018年3月31日現在)	当事業年度 (2019年3月31日現在)
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
預り金	24,591	38,118
未払金	2,950,503	5,327,037
未払収益分配金	45	115
未払手数料	2,160,863	2,718,199
その他未払金	789,595	2,608,722
未払費用	74,279	178,529
未払法人税等	838,596	1,992,137
賞与引当金	106,177	132,159
その他	74,131	395,910
流動負債合計	4,068,279	8,063,893
<b>固定負債</b>		
退職給付引当金	496,696	537,798
資産除去債務	13,374	131,970
その他	1,074	82
固定負債合計	511,145	669,852
負債合計	4,579,425	8,733,745
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	300,000	2,000,000
資本剰余金		
その他資本剰余金	350,000	17,239,438
資本剰余金合計	350,000	17,239,438
利益剰余金		
利益準備金	74,500	75,000
その他利益剰余金		
別途積立金	2,100,000	2,100,000
繰越利益剰余金	22,767,534	28,501,567
利益剰余金合計	24,942,034	30,676,567
株主資本合計	25,592,034	49,916,006
<b>評価・換算差額等</b>		
その他有価証券評価差額金	182	393,355
繰延ヘッジ損益	-	133,049
評価・換算差額等合計	182	526,404

純資産合計	25,592,216	50,442,411
負債・純資産合計	30,171,641	59,176,157

## (2) 【損益計算書】

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
営業収益		
委託者報酬	29,206,178	30,551,851
運用受託報酬	-	5,464,685
その他営業収益	-	283,013
営業収益合計	29,206,178	36,299,550
営業費用		
支払手数料	12,544,178	13,423,932
広告宣伝費	175,296	276,617
公告費	-	1,401
調査費	6,008,380	5,508,097
調査費	396,842	567,136
委託調査費	5,609,496	4,935,847
図書費	2,041	5,113
営業雑経費	1,474,361	2,315,373
通信費	33,158	45,767
印刷費	368,414	449,571
協会費	36,616	38,658
諸会費	105	5,270
情報機器関連費	942,093	1,657,735
その他営業雑経費	93,973	118,370
営業費用合計	20,202,216	21,525,421
一般管理費		
給料	2,006,157	3,931,172
役員報酬	84,130	161,977
給料・手当	1,649,268	3,425,725
賞与	272,758	343,470
退職給付費用	84,944	98,748
福利費	239,702	297,753
交際費	5,831	9,851
旅費交通費	73,807	141,173
租税公課	102,158	270,353
不動産賃借料	124,629	219,292
寄付金	-	8,000
減価償却費	119,300	152,281
業務委託費	484,841	657,473
諸経費	246,326	433,138

一般管理費合計	3,487,699	6,219,240
営業利益	5,516,262	8,554,888

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
営業外収益		
受取利息	2,136	11,327
収益分配金	116	8,610
投資有価証券売却益	499	46,789
デリバティブ利益	-	250,343
貸倒引当金戻入	2,750	17,088
その他	4,351	6,090
営業外収益合計	9,854	340,249
営業外費用		
投資有価証券売却損	2,224	34,437
固定資産除却損	7,891	7,868
為替差損	-	198,670
その他	1,182	4,509
営業外費用合計	11,298	245,485
経常利益	5,514,818	8,649,651
特別損失		
統合関連費用	51,569	335,911
特別損失合計	51,569	355,911
税引前当期純利益	5,463,248	8,313,740
法人税、住民税及び事業税	1,739,837	2,674,603
法人税等調整額	50,178	125,397
法人税等合計	1,689,659	2,549,206
当期純利益	3,773,589	5,764,533

## (3) 【株主資本等変動計算書】

前事業年度（自 2017年4月1日 至 2018年3月31日）

(単位：千円)

	株主資本		
	資本金	資本剰余金	
		その他資本剰余金	資本剰余金合計
当期首残高	300,000	350,000	350,000
当期変動額			
その他資本剰余金から 資本金への振替			
会社分割による増加			
剰余金の配当			
当期純利益			

株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）			
当期変動額合計	-	-	-
当期末残高	300,000	350,000	350,000

	株主資本				
	利益剰余金				株主資本合計
	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金 合計	
		別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	71,500	2,100,000	19,026,944	21,198,444	21,848,444
当期変動額					
その他資本剰余金 から 資本金への振替					-
会社分割による増加					-
剰余金の配当	3,000		33,000	30,000	30,000
当期純利益			3,773,589	3,773,589	3,773,589
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）					
当期変動額合計	3,000	-	3,740,589	3,743,589	3,743,589
当期末残高	74,500	2,100,000	22,767,534	24,942,034	25,592,034

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合計	
当期首残高	1,134	-	1,134	21,847,309
当期変動額				
その他資本剰余金から 資本金への振替				-
会社分割による増加				-
剰余金の配当				30,000
当期純利益				3,773,589
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	1,317		1,317	1,317
当期変動額合計	1,317	-	1,317	3,744,907
当期末残高	182	-	182	25,592,216

当事業年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本		
	資本金	資本剰余金	
		その他資本剰余金	資本剰余金合計
当期首残高	300,000	350,000	350,000
当期変動額			
その他資本剰余金から 資本金への振替	1,700,000	1,700,000	1,700,000
会社分割による増加		18,589,438	18,589,438
剰余金の配当			

当期純利益			
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）			
当期変動額合計	1,700,000	16,889,438	16,889,438
当期末残高	2,000,000	17,239,438	17,239,438

	株主資本				
	利益剰余金				株主資本合計
	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金 合計	
		別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	74,500	2,100,000	22,767,534	24,942,034	25,592,034
当期変動額					
その他資本剰余金 から 資本金への振替					-
会社分割による増加					18,589,438
剰余金の配当	500		30,500	30,000	30,000
当期純利益			5,764,533	5,764,533	5,764,533
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）					
当期変動額合計	500	-	5,734,033	5,734,533	24,323,972
当期末残高	75,000	2,100,000	28,501,567	30,676,567	49,916,006

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合計	
当期首残高	182	-	182	25,592,216
当期変動額				
その他資本剰余金から 資本金への振替				-
会社分割による増加				18,589,438
剰余金の配当				30,000
当期純利益				5,764,533
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	393,172	133,049	526,222	526,222
当期変動額合計	393,172	133,049	526,222	24,850,194
当期末残高	393,355	133,049	526,404	50,442,411

## 重要な会計方針

### 1. 有価証券の評価基準及び評価方法

#### (1) 子会社株式

移動平均法による原価法によっております。

#### (2) その他有価証券

##### 時価のあるもの

決算末日の市場価格等に基づく時価法によっております。（評価差額は、全部純資産直入法により処理し、売却原価は、移動平均法により算定しております。）

##### 時価のないもの

移動平均法による原価法によっております。

## 2. デリバティブの評価基準及び評価方法

時価法によっております。

## 3. 固定資産の減価償却の方法

### (1) 有形固定資産

定額法によっております。

### (2) 無形固定資産

定額法によっております。

ただし、ソフトウェア（自社利用分）については、原則として社内における利用可能期間（5年）に基づいて償却しております。

## 4. 外貨建の資産及び負債の本邦通貨への換算基準

外貨建金銭債権債務は、期末日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として計上しております。

## 5. 引当金の計上基準

### (1) 貸倒引当金

一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

### (2) 賞与引当金

従業員の賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。

### (3) 退職給付引当金

従業員の退職に伴う退職金の支給に備えるため、当事業年度末における簡便法による退職給付債務の見込額に基づき、当事業年度末において発生していると認められる額を計上しております。

## 6. ヘッジ会計の会計処理

### (1) ヘッジ会計の方法

繰延ヘッジ処理によっております。

### (2) ヘッジ手段とヘッジ対象

ヘッジ手段は為替予約、ヘッジ対象は関係会社株式及び投資有価証券であります。

### (3) ヘッジ方針

自己勘定運用管理規程等に基づき、ヘッジ対象に係る為替変動リスクをヘッジしております。

### (4) ヘッジ有効性評価の方法

ヘッジ開始時から有効性判定時点までの期間において、ヘッジ対象とヘッジ手段の相場変動の累計額を比較して有効性を判定しております。

## 7. その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項

### 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっております。

## 会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更

### （有形固定資産の減価償却方法の変更）

有形固定資産（リース資産を除く。）の減価償却方法は、従来、定率法（ただし、2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については定額法）を採用しておりましたが、当事業年度より定額法へ変更しております。

この変更は、三井住友信託銀行株式会社の運用事業の統合予定、拠点の移転及びシステムの統合など大型の設備投資が計画されていることを契機に、有形固定資産の減価償却方法を検討した結果、有形固定資産は長期安定的に使用されると見込まれ、使用実態に即して耐用年数の全期間にわたり均等に費用按分する定額法が期間損益をより適正に示すとの判断に至ったものです。なお、この変更による当事業年度の営業利益、経常利益及び税引前当期純利益に及ぼす影響は軽微であります。

## 表示方法の変更

### （「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」の適用に伴う変更）

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）を当事業年度の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示する方法に変更しております。

この結果、前事業年度の貸借対照表において、「流動資産」の「繰延税金資産」94,211千円は、「投資その他の資産」の「繰延税金資産」248,633千円に含めて表示しております。

(貸借対照表関係)

三井住友信託銀行株式会社の運用事業との統合を機に表示方法の見直しを行なった結果、以下の表示方法の変更を行なっております。

前事業年度において、「流動資産」の「その他」に含めて表示しておりました「未収収益」は、当事業年度より独立掲記しております。この表示方法の変更を反映させるため、前事業年度の財務諸表の組替えを行なっております。この結果、前事業年度の貸借対照表において、「流動資産」の「その他」に表示していた9,842千円は、「流動資産」の「未収収益」896千円、「その他」8,946千円として組替えております。

前事業年度において、独立掲記しておりました「投資その他の資産」の「長期前払費用」及び「会員権」は、当事業年度より「投資その他の資産」の「その他」に含めて表示しております。この表示方法の変更を反映させるため、前事業年度の財務諸表の組替えを行なっております。この結果、前事業年度の貸借対照表において、「投資その他の資産」の「長期前払費用」7,810千円及び「会員権」25,000千円は、「投資その他の資産」の「その他」32,880千円に含めて表示しております。

前事業年度において、独立掲記しておりました「流動負債」の「未払消費税等」は、当事業年度より「流動負債」の「その他」に含めて表示しております。この表示方法の変更を反映させるため、前事業年度の財務諸表の組替えを行なっております。この結果、前事業年度の貸借対照表において、「流動負債」の「未払消費税等」72,890千円は、「流動負債」の「その他」74,131千円に含めて表示しております。

注記事項

(貸借対照表関係)

1有形固定資産の減価償却累計額

	前事業年度 (2018年3月31日)		当事業年度 (2019年3月31日)	
建 物	63,830	千円	53,521	千円
器具備品	325,834	"	351,328	"
そ の 他	2,677	"	3,595	"
計	392,342	"	408,445	"

(株主資本等変動計算書関係)

前事業年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

1. 発行済株式の種類及び総数に関する事項

株式の種類	当事業年度期首	当事業年度増加	当事業年度減少	当事業年度末
普通株式(株)	3,000	-	-	3,000

2. 自己株式の種類及び株式数に関する事項

該当事項はありません。

3. 剰余金の配当に関する事項

決議	株式の種類	配当金の総額(千円)	1株当たり配当額(円)	基準日	効力発生日
2017年6月30日 定時株主総会	普通株式	30,000	10,000	2017年3月31日	2017年6月30日

## 4. 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額(千円)	配当金の原資	1株当たり配当額(円)	基準日	効力発生日
2018年6月29日 定時株主総会	普通株式	30,000	利益 剰余金	10,000	2018年3月31日	2018年6月29日

当事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

## 1. 発行済株式の種類及び総数に関する事項

株式の種類	当事業年度期首	当事業年度増加	当事業年度減少	当事業年度末
普通株式(株)	3,000	-	-	3,000

## 2. 自己株式の種類及び株式数に関する事項

該当事項はありません。

## 3. 剰余金の配当に関する事項

決議	株式の種類	配当金の総額(千円)	1株当たり配当額(円)	基準日	効力発生日
2018年6月29日 定時株主総会	普通株式	30,000	10,000	2018年3月31日	2018年6月29日

## 4. 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの

2019年6月27日開催の定時株主総会の議案として、普通株式の配当に関する事項を次のとおり提案しております。

決議	株式の種類	配当金の総額(千円)	配当金の原資	1株当たり配当額(円)	基準日	効力発生日
2019年6月27日 定時株主総会	普通株式	2,305,812	利益 剰余金	768,604	2019年3月31日	2019年6月28日

(リ - ス取引関係)

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(金融商品関係)

## 1. 金融商品の状況に関する事項

## (1) 金融商品に対する取組方針

当社は、投資信託の運用を業として行っており、資金運用については、自らが運用する投資信託の商品性維持を目的として、当該投資信託を有価証券及び投資有価証券として保有しているほか、短期的な預金を中心とする安全性の高い金融資産で運用しております。また、デリバティブ取引については、保有する投資信託に係る将来の為替及び価格の変動によるリスクの軽減を目的としているため有価証券及び投資有価証券の範囲内で行うこととし、投機目的のためのデリバティブ取引は行わない方針であります。

これらの必要な資金については、内部留保を充てております。

## (2) 金融商品の内容及びそのリスク

未収委託者報酬については、ファンドという相手方の性質上、信用リスク及び流動性リスクは極めて低いものと

考えております。また、未収運用受託報酬については、信託財産から運用受託者に対して支払われる場合は、ファンドという相手方の性質上、信用リスク及び流動性リスクは極めて低いものと考えており、顧客から直接運用受託者に対して支払われる場合は、当該顧客の信用リスクに晒されておりますが、顧客ごとに決済期日及び残高を管理することにより回収懸念の早期把握や回収リスクの軽減を図っております。

有価証券及び投資有価証券は、主に自己で設定した投資信託へのシードマネーの投入によるものであります。これら投資信託の投資対象は株式、公社債等のため、価格変動リスクや信用リスク、流動性リスク、為替変動リスクに晒されておりますが、それらの一部については為替予約、株価指数先物等のデリバティブ取引によりリスクの軽減を図っております。なお、為替変動リスクに係るヘッジについてはヘッジ会計（繰延ヘッジ）を適用しております。ヘッジ会計に関するヘッジ手段とヘッジ対象、ヘッジ方針、ヘッジ有効性評価の方法等については、前述の「重要な会計方針6.ヘッジ会計の会計処理」をご参照ください。

未払金については、全て1年以内の支払期日であります。

### (3) 金融商品に係るリスク管理体制

当社では、リスク管理に係る基本方針を「リスク管理規程」として定め、以下のとおり、リスク・カテゴリー毎に管理しております。

#### 信用リスク（取引先の契約不履行等に係るリスク）の管理

営業債権の管理については、顧客ごとに決済期日及び残高を管理し、また自己査定要領に基づき定期的に債権内容の検討を行うことにより回収懸念の早期把握や回収リスクの軽減を図っております。

デリバティブ取引は、取引相手先として高格付けを有する金融機関に限定しております。

#### 市場リスク（為替や金利等の変動リスク）の管理

有価証券投資については、自己勘定運用方針にて投資限度額や投資期間等を定めており、投資後も適宜時価を把握し、保有状況を継続的に見直しております。投資信託の為替変動リスクに対しては、それらの一部について為替予約を利用してヘッジしております。また、価格変動リスクを軽減するために、株価指数先物等のデリバティブ取引を利用しております。

#### 資金調達に係る流動性リスク（支払期日に支払を実行できなくなるリスク）の管理

当社は、年度事業計画を策定し、これに基づいて必要となる資金を検討し、充足する十分な手元流動性を維持することで、流動性リスクを管理しております。

## 2. 金融商品の時価に関する事項

貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。なお、時価を把握することが極めて困難と認められるものは、次表には含めておりません（注2）を参照ください）。

前事業年度（2018年3月31日）

（単位：千円）

	貸借対照表 計上額（*）	時価（*）	差額
(1) 現金及び預金	23,973,152	23,973,152	-
(2) 未収委託者報酬	5,373,307	5,373,307	-
(3) 未収運用受託報酬	-	-	-
(4) 有価証券及び投資有価証券 その他有価証券	42,799	42,799	-
(5) 未払金	(2,950,503)	(2,950,503)	-
(6) 未払法人税等	(838,596)	(838,596)	-
(7) デリバティブ取引			
ヘッジ会計が適用されていないもの	-	-	-
ヘッジ会計が適用されているもの	-	-	-
デリバティブ取引計	-	-	-

(\* ) 負債に計上されているものについては、( ) で示しております。

当事業年度（2019年3月31日）

（単位：千円）

	貸借対照表 計上額 （*1）	時価（*1）	差額
(1) 現金及び預金	23,830,484	23,830,484	-
(2) 未収委託者報酬	6,351,590	6,351,590	-
(3) 未収運用受託報酬	5,525,778	5,525,778	-
(4) 有価証券及び投資有価証券 其他有価証券	13,602,178	13,602,178	-
(5) 未払金	(5,327,037)	(5,327,037)	-
(6) 未払法人税等	(1,992,137)	(1,992,137)	-
(7) デリバティブ取引（*2）			
ヘッジ会計が適用されていないもの	(850)	(850)	-
ヘッジ会計が適用されているもの	82,081	82,081	-
デリバティブ取引計	81,231	81,231	-

（\*1）負債に計上されているものについては、（ ）で示しております。

（\*2）デリバティブ取引によって生じた正味の債権・債務は純額で表示しております。

（注1）金融商品の時価の算定方法並びに有価証券及びデリバティブ取引に関する事項

（1）現金及び預金、（2）未収委託者報酬、及び（3）未収運用受託報酬

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。

（4）有価証券及び投資有価証券

これらの時価について、投資信託は取引金融機関から提示された価格によっております。

（5）未払金、及び（6）未払法人税等

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。

（7）デリバティブ取引

（デリバティブ取引関係）注記をご参照ください。

（注2）時価を把握することが極めて困難と認められる金融商品の貸借対照表計上額

（単位：千円）

区分	前事業年度 2018年3月31日	当事業年度 2019年3月31日
非上場株式	3	3

これについては、市場価格がなく、かつ将来キャッシュ・フローを見積ることなどができず、時価を把握することが極めて困難と認められるため、「(4)有価証券及び投資有価証券 其他有価証券」には含めておりません。

（注3）金銭債権及び満期のある有価証券の決算日後の償還予定額

前事業年度（2018年3月31日）

（単位：千円）

	1年以内	1年超5 年以内	5年超10年以内	10年超
現金及び預金	23,973,152	-	-	-
未収委託者報酬	5,373,307	-	-	-
未収運用受託報酬	-	-	-	-
有価証券及び投資有価証券 投資信託	-	12,846	21,065	496

当事業年度(2019年3月31日)

(単位:千円)

	1年以内	1年超5年以内	5年超10年以内	10年超
現金及び預金	23,830,484	-	-	-
未収委託者報酬	6,351,590	-	-	-
未収運用受託報酬	5,525,778	-	-	-
有価証券及び投資有価証券 投資信託	2,268,127	491,940	7,800,848	508

(有価証券関係)

## 1. 子会社株式

前事業年度(2018年3月31日)

該当事項はありません。

当事業年度(2019年3月31日)

時価のある子会社株式はありません。

なお、市場価格がなく、かつ将来キャッシュ・フローを見積ることなどができず、時価を把握することが極めて困難と認められる子会社株式の貸借対照表計上額は以下のとおりであります。

(単位:千円)

	貸借対照表計上額
子会社株式	4,663,000

## 2. その他有価証券

前事業年度(2018年3月31日)

(単位:千円)

区分	貸借対照表計上額	取得原価	差額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの			
その他	19,223	17,499	1,723
小計	19,223	17,499	1,723
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの			
その他	23,576	25,037	1,461
小計	23,576	25,037	1,461
合計	42,799	42,536	262

当事業年度(2019年3月31日)

(単位:千円)

区分	貸借対照表計上額	取得原価	差額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの			
その他	4,405,802	3,432,259	973,543
小計	4,405,802	3,432,259	973,543
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの			
その他	9,196,375	9,602,961	406,585
小計	9,196,375	9,602,961	406,585

合計	13,602,178	13,035,220	566,957
----	------------	------------	---------

(注) 非上場株式(貸借対照表計上額3千円)は、市場価格がなく、かつ将来キャッシュ・フローを見積ることなどができず、時価を把握することが極めて困難と認められることから、上表の「その他有価証券」には含めておりません。

### 3. 事業年度中に売却したその他有価証券

前事業年度(2018年3月31日)

(単位:千円)

売却額	売却益の合計額	売却損の合計額
62,968	499	2,224

当事業年度(2019年3月31日)

(単位:千円)

売却額	売却益の合計額	売却損の合計額
1,538,203	46,789	34,437

(デリバティブ取引関係)

前事業年度(2018年3月31日)

該当事項はありません。

当事業年度(2019年3月31日)

#### 1. ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

##### (1) 通貨関連

種類		契約額等 (千円)	契約額等の うち1年超 (千円)	時価 (千円)	評価損益 (千円)
市場取引以外 の取引	為替予約取引				
	売建				
	米ドル	887,121	-	3,257	3,257
	英ポンド	66,467	-	1,275	1,275
	カナダドル	3,344	-	42	42
	スイスフラン	7,802	-	6	6
	香港ドル	183,640	-	645	645
	ユーロ	183,228	-	2,601	2,601
	買建				
	米ドル	10,985	-	90	90
	スイスフラン	1,110	-	5	5
香港ドル	560	-	4	4	
ユーロ	2,492	-	0	0	
合計	1,346,753	-	7,916	7,916	

(注) 1. 上記取引については時価評価を行い、評価損益は損益計算書に計上しています。

##### 2. 時価の算定方法

取引先金融機関から提示された価格等に基づき算定しております。

##### (2) 株式関連

種類		契約額等 (千円)	契約額等の うち1年超 (千円)	時価 (千円)	評価損益 (千円)
市場取引	株価指数先物取引				
	売建	6,739,103	-	8,766	8,766
合計		6,739,103	-	8,766	8,766

(注) 1. 上記取引については時価評価を行い、評価損益は損益計算書に計上しています。

## 2. 時価の算定方法

金融商品取引所が定める清算指数によっております。

## 2. ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引

## (1) 通貨関連

ヘッジ 会計の方法	デリバティブ取引 の種類等	主なヘッジ対象	契約額等 (千円)	契約額等の うち1年超 (千円)	時価 (千円)
原則的 処理方法	為替予約取引 売建	有価証券 投資有価証券 子会社株式			
	米ドル		3,432,867	-	13,731
	英ポンド		2,575,513	-	50,256
	カナダドル		40,963	-	566
	スイスフラン		34,448	-	132
	香港ドル		566,113	-	2,528
	人民元		1,725,146	-	9,137
	ユーロ		262,583	-	6,080
	買建 ユーロ		6,313	-	86
			合計		8,643,951

(注) 1. 時価の算定方法

取引先金融機関から提示された価格等に基づき算定しております。

## (退職給付関係)

## 1. 採用している退職給付制度の概要

当社は、確定給付型の制度として退職一時金制度を、また、確定拠出型の制度として確定拠出年金制度を採用しております。

## 2. 退職給付債務に関する事項

(単位：千円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当事業年度 (2019年3月31日)
(1) 退職給付債務	496,696	537,798
(2) 退職給付引当金	496,696	537,798

(注) 1. 当社は、退職給付債務の算定にあたり、簡便法を採用しております。

2. 当社の退職給付債務は退職一時金のみです。

## 3. 退職給付費用に関する事項

(単位：千円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当事業年度 (2019年3月31日)
(1) 退職給付費用	84,944	98,748

(注) 1. 当社は、退職給付債務の算定にあたり、簡便法を採用しております。

2. 金額には確定拠出年金への掛金支払額を含んでおり、前事業年度で15,458千円、当事業年度で19,024千円であります。

## 4. 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

当社は簡便法を採用しておりますので、基礎率等については、記載しておりません。

## (税効果会計関係)

## 1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生主な原因別の内訳

	前事業年度 (2018年3月31日)		当事業年度 (2019年3月31日)	
繰延税金資産				
未払事業税	42,041	千円	125,592	千円
貸倒引当金繰入限度超過額	5,232	"	-	"
賞与引当金損金繰入限度超過額	32,511	"	40,467	"

退職給付引当金損金算入限度超過額	152,088	"	164,674	"
その他	23,674	"	82,358	"
繰延税金資産 合計	255,547	"	413,091	"
繰延税金負債				
投資有価証券売却益益金不算入額	6,833	"	-	"
有価証券評価差額	-		173,602	"
繰延ヘッジ損益	-		58,719	"
その他	80	"	38,979	"
繰延税金負債 合計	6,913	"	271,302	"
繰延税金資産の純額	248,633	"	141,789	"

## 2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳

法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との間の差異が法定実効税率の100分の5以下であるため、注記を省略しております。

### (企業結合等関係)

#### 共通支配下の取引等

##### (1)取引の概要

対象となった事業の名称及びその事業の内容

事業の名称：三井住友信託銀行株式会社の運用事業

事業の内容：法人・機関投資家向けの資産運用サービスの提供

企業結合日

2018年10月1日

企業結合の法的形式

三井住友信託銀行株式会社(当社の親会社の連結子会社)を吸収分割会社、当社を吸収分割承継会社とする吸収分割

結合後企業の名称

三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社(当社)

その他取引の概要に関する事項

三井住友トラスト・グループの成長事業と位置づける資産運用ビジネスの強化を目的として、法人・機関投資家向けサービスを提供し、高いノウハウ・品質を有する三井住友信託銀行株式会社の運用機能を分割し、確定拠出年金・ファンドラップ・インデックス投信等を中心に個人顧客向けに業容拡大を図ってきた当社に発展的に統合するものであります。

##### (2)実施した会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」に基づき、共通支配下の取引として処理しております。

### (資産除去債務関係)

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

### (セグメント情報等)

#### [セグメント情報]

当社は資産運用に関する事業の単一セグメントであるため記載を省略しております。

#### [関連情報]

##### 1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の営業収益が損益計算書の営業収益の90%を超えるため、記載を省略しております。

##### 2. 地域ごとの情報

## (1) 営業収益

内国籍投資信託又は本邦顧客からの営業収益が損益計算書の営業収益の90%を超えるため、記載を省略しております。

## (2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

## 3. 主要な顧客ごとの情報

前事業年度（自 2017年4月1日 至 2018年3月31日）

顧客の名称	営業収益
J-REIT・リサーチ・オープン（毎月決算型）	2,945,175千円

（注）当社は約款に基づき投資信託財産から委託者報酬を得ているため、当該投資信託を顧客として上表は記載していません。

当事業年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

顧客の名称	営業収益
三井住友信託銀行株式会社	4,679,437千円

## 〔報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報〕

該当事項はありません。

## 〔報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報〕

該当事項はありません。

## 〔報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報〕

該当事項はありません。

## (持分法損益等)

該当事項はありません。

## (関連当事者情報)

## 1. 関連当事者との取引

財務諸表提出会社と関連当事者の取引

## (ア) 財務諸表提出会社の親会社

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

## (イ) 財務諸表提出会社の子会社及び関連会社等

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

## (ウ) 財務諸表提出会社と同一の親会社を持つ会社等及び財務諸表提出会社のその他の関係会社の子会社等

前事業年度（自 2017年4月1日 至 2018年3月31日）

種類	会社等の名称又は氏名	所在地	資本金又は出資金（百万円）	事業の内容又は職業	議決権等の所有（被所有）割合（%）	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額（千円）	科目	期末残高（千円）
----	------------	-----	---------------	-----------	-------------------	-----------	-------	----------	----	----------

兄弟会社	三井住友信託銀行(株)	東京都千代田区	342,037	信託業務及び銀行業務	-	営業上の取引 役員の兼任	投信販売 代行手数料 等	9,571,581	未払 手数料	1,568,277
							投資助言費 用	4,809,206	その他 未払金	424,421

(注) 1. 上記金額のうち、取引金額には消費税等が含まれておらず、期末残高には消費税等が含まれております。

2. 取引条件及び取引条件の決定方針等

投信販売代行手数料

ファンド毎の手数料率については、一般取引先に対する取引条件と同様に決定されております。

投資助言費用

各助言案件について、それぞれ合理的な水準にて助言料率を決定しております。

当事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

種類	会社等の名称又は氏名	所在地	資本金又は出資金(百万円)	事業の内容又は職業	議決権等の所有(被所有)割合(%)	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額(千円)	科目	期末残高(千円)
兄弟会社	三井住友信託銀行(株)	東京都千代田区	342,037	信託業務及び銀行業務	-	営業上の取引役員の兼任	運用受託報酬	4,540,311	未収運用受託報酬	4,903,536
							投信販売代行手数料等	9,564,223	未払手数料	1,774,045
							投資助言費用	3,357,115	その他未払金	182,885
							吸収分割による承継 (承継資産合計) うち、投資有価証券 うち、関係会社株式 (承継負債合計) (差引純資産) (分割対価)	18,603,427 13,907,536 4,663,000 13,989 18,589,438 無対価	-	-

(注) 1. 上記金額のうち、取引金額には消費税等が含まれておらず、期末残高には消費税等が含まれております。

2. 取引条件及び取引条件の決定方針等

運用受託報酬

各運用受託案件について、それぞれ合理的な水準にて助言料率を決定しております。

投信販売代行手数料等

ファンド毎の手数料率については、一般取引先に対する取引条件と同様に決定されております。

投資助言費用

各助言案件について、それぞれ合理的な水準にて助言料率を決定しております。

吸収分割

共通支配下の取引に該当するため、承継資産及び承継負債は、分割会社の適正な帳簿価額によって引き継いでおります。また、当該会社分割は、無対価取引であるため、差引純資産と同額のその他資本剰余金を増額しております。

(エ) 財務諸表提出会社の役員及び主要株主(個人の場合に限る。)等

該当事項はありません。

2. 親会社又は重要な関連会社に関する注記

(1) 親会社情報

前事業年度(2018年3月31日)

三井住友トラスト・ホールディングス株式会社(東京証券取引所、名古屋証券取引所に上場)

当事業年度(2019年3月31日)

三井住友トラスト・ホールディングス株式会社(東京証券取引所、名古屋証券取引所に上場)

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
1株当たり純資産額	8,530,738円79銭	16,814,137円07銭
1株当たり当期純利益金額	1,257,863円25銭	1,921,511円21銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
当期純利益	3,773,589千円	5,764,533千円
普通株主に帰属しない金額	-	-
普通株式に係る当期純利益	3,773,589千円	5,764,533千円
普通株式の期中平均株式数	3,000株	3,000株

**独立監査人の監査報告書**

2019年6月5日

三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社  
取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員 公認会計士 藤 澤 孝 印  
業務執行社員指定有限責任社員 公認会計士 竹 内 知 明 印  
業務執行社員

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「委託会社等の経理状況」に掲げられている三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社の2018年4月1日から2019年3月31日までの第33期事業年度の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書、重要な会計方針及びその他の注記について監査を行った。

**財務諸表に対する経営者の責任**

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

**監査人の責任**

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

**監査意見**

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社の2019年3月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する事業年度の経営成績をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

**利害関係**

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1. 上記は監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。

2. XBR Lデータは監査の対象には含まれていません。

# 独立監査人の中間監査報告書

2019年10月18日

三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

取締役会 御中

有限責任監査法人 トーマツ

指定有限責任社員  
業務執行社員

公認会計士

中島紀子

印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられているサテライト投資戦略ファンド（株式型）の2019年2月19日から2019年8月18日までの中間計算期間の中間財務諸表、すなわち、中間貸借対照表、中間損益及び剰余金計算書並びに中間注記表について中間監査を行った。

## 中間財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して中間財務諸表を作成し有用な情報を表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない中間財務諸表を作成し有用な情報を表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

## 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した中間監査に基づいて、独立の立場から中間財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に準拠して中間監査を行った。中間監査の基準は、当監査法人に中間財務諸表には全体として中間財務諸表の有用な情報の表示に関して投資者の判断を損なうような重要な虚偽表示がないかどうかの合理的な保証を得るために、中間監査に係る監査計画を策定し、これに基づき中間監査を実施することを求めている。

中間監査においては、中間財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するために年度監査と比べて監査手続の一部を省略した中間監査手続が実施される。中間監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による中間財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて、分析的手続等を中心とした監査手続に必要に応じて追加の監査手続が選択及び適用される。中間監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な中間監査手続を立案するために、中間財務諸表の作成と有用な情報の表示に関連する内部統制を検討する。また、中間監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め中間財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、中間監査の意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

## 中間監査意見

当監査法人は、上記の中間財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して、サテライト投資戦略ファンド（株式型）の2019年8月18日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する中間計算期間（2019年2月19日から2019年8月18日まで）の損益の状況に関する有用な情報を表示しているものと認める。

## 利害関係

三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

（注）1．上記は中間監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。

2．XBRLデータは中間監査の対象には含まれていません。